款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費

小事業名	人件費
施策の体系	評価外
	評価外

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
17,086 千円	17,502 千円	97.6 %	279 円	一般財源 242 円	15,060 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	2,246千円	0千円	0千円	0千円	0千円	14,840千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	2人	17,086,125円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	010112

人件費におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費

小事業名	農業委員会運営事業
施策の体系	その他(体系外)
	その他

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10,246 千円	10,332 千円	99.2 %	167 円	一般財源 131 円	12,020 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	2,234千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,012千円

1 事業内容

(1) 各種法令に基づく業務や農業振興に関する業務等の適正な処理が行われるように、毎月農業委員会議を開催しました。

また、担い手農家への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止の解消、新規参入の促進など、農地等の利用の効率化等の促進を行い、農地利用の最適化を推進しました。

≪農地の権利移動の申請状況≫

項目	件数(件)				面積(㎡)		
	売買	贈与	その他	合計	田	畑	合計
農地法第3条	11	2	1	14	4,811	14,007	18,818

≪農地転用の申請及び届出状況≫

項目		件数(件)					面積(㎡)		
		住宅等	駐車場	資材置場	その他	合計	田	畑	合計
市街化調整区域		8	12	3	9	32	37,910.62	32,279.92	70,190.54
	農地法第4条	3	0	0	3	6	828.00	500.74	1,328.74
	農地法第5条	5	12	3	6	26	37,082.62	31,779.18	68,861.80
市街化区域		37	0	0	27	64	71,170.00	9,991.39	81,161.39
	農地法第4条	2	0	0	4	6	7,786.00	297.97	8,083.97
	農地法第5条	35	0	0	23	58	63,384.00	9,693.42	73,077.42

≪農地改良の届出状況≫

項目	件数(件)				面積(㎡)		
	嵩上げ	田畑転換	土壌改良	合計	田	畑	合計
農地改良	0	0	1	1	351	1,614	1,965

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報酬	農業委員報酬(21人)	5,364,000円
	農地利用最適化活動報酬(20人)	1,746,000円
委託料	農地調査用タブレットデータ更新及び保守業務委託	869,000円
	農業委員会サポートシステムデータ突合ソフト保守業務委託	616,000円

2 事業の成果

農地の権利移動の審査、許可、農地転用の審査、農地等の利用の最適化等について、適切な事務の実施を行いました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	810164

農業委員会運営事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

小事業名	水田農業経営所得安定対策推進事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,507 千円	5,659 千円	97.3 %	90 円	一般財源 38 円	3,679 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	3,176千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,331千円

1 事業内容 【拡充】

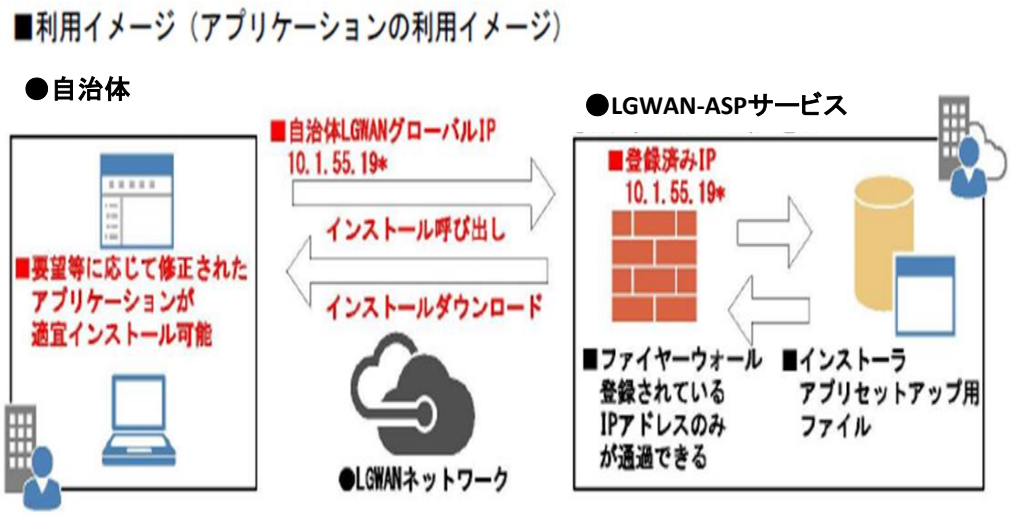
(1) 県から配分される、主食用水稲作付面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作や経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し補助金を交付しました。また、水田台帳システムを活用し、事務の効率化を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	水田台帳システム保守業務委託	1,254,000円
	水田台帳システム移行業務委託	2,508,000円
賃借料	水田台帳システム賃借料	1,435,500円
補助金	水田農業経営所得安定対策推進事業補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	309,000円

2 事業の成果

経営所得安定対策と県から配分される、主食用水稲における作付目標面積の達成及び農業集落の地域特性に応じた転作を推進するため、水稲実施計画書及び営農計画書の配付、回収及び集計を行うとともに、経営所得安定対策交付金交付申請等の配付及び回収を適正に実施しました。また、水田台帳システム移行業務委託により、ローカルでシステム運用をしていた本システムをLGWAN回線によるクラウド方式のシステムに移行し、価格高騰しているハードウェア等のリース料金を削減しました。



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430104

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

小事業名	地場産業振興事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
14,147 千円	21,362 千円	66.2 %	231 円	一般財源 188 円	16,453 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	1,210千円	0千円	0千円	0千円	1,406千円	11,531千円

1 事業内容

(1) 担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定化と新たな担い手農家の育成を図るため、補助金を交付しました。

産直マップを作成し、窓口にて配布しました。また、特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を生産農家に配布し、市内の特産品をPRし地産地消の推進を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	産直マップ印刷	69,784円
	農畜産物・特産品シール	249,700円
委託料	産直マップ修正業務委託	49,999円
補助金	水稲減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	2,316,057円
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	251,088円
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	116,723円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人ファームズ三好	6,000,258円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人町内会	778,800円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	112,860円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]個人農業者6人	2,991,532円
	水田麦・大豆産地生産性向上事業補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	1,210,000円

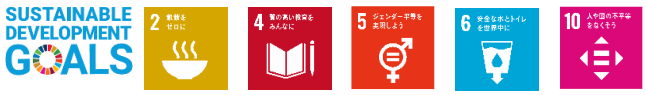
2 事業の成果

各種補助事業を実施することにより、担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定と、農作業の効率化、省力化を図ることができました。

また、産直マップの作成や特産品シールを作成・配布することにより、地産地消の推進や経営の安定を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430105

地場産業振興事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

小事業名	有害鳥獣捕獲事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,854 千円	2,057 千円	90.1 %	30 円	一般財源 30 円	1,727 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,854千円

1 事業内容

(1) 鳥獣類による農作物への被害を防止するために、みよし猟友会に委託し、散弾銃、網、箱罠を使用した有害鳥獣の捕獲を実施しました。

農業者や農業団体等から農作物の被害報告を受け、猟友会に野生獣類の捕獲(檻)を依頼しました。また、農業者等が設置する鳥獣被害防止柵等に係る経費の一部を補助しました。

捕獲種類	捕獲期間	前期捕獲数	後期捕獲数	合 計
銃器捕獲	前期:7月2日から8月31日まで 後期:10月1日から10月10日まで	33羽	3羽	36羽
罠捕獲	前期:5月1日から8月31日まで 後期:9月1日から2月28日まで	18羽	47羽	65羽
合 計		51羽	50羽	101羽
イノシシ罠捕獲	前期:6月1日から8月31日まで 後期:9月1日から10月31日まで及び12月1日から2月28日まで	1頭	2頭	3頭
罠捕獲	随時	−	−	0頭
合 計		1頭	2頭	3頭

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託	1,711,600円
補助金	鳥獣被害防止対策事業補助金 [交付先]個人農業者4人	124,000円

2 事業の成果

農地に出現するハシボソカラスをはじめとする有害鳥獣をみよし猟友会への委託により、銃器、箱罠等で捕獲し、農作物への被害の軽減を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430106

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費

小事業名	農業用水管理費負担事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,949 千円	3,965 千円	99.6 %	64 円	一般財源 64 円	3,904 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,949千円

1 事業内容

(1) 愛知用水、ため池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営を図るため、みよし市利水委員会の運営を行いました。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,840,578円

2 事業の成果

農業用水の一部負担補助により、継続的な営農活動支援が図られました。

農地転用等により受益地が減少していますが、農地の荒廃化を防止し、農業経営の安定のため引き続き農業支援を行います。

愛知用水の安定供給による三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430107

農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費

小事業名	農業用低圧ポンプ運営補助事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,186 千円	2,187 千円	99.9 %	36 円	一般財源 36 円	1,866 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,186千円

1 事業内容

(1) 畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	農業用低圧ポンプ運転補助金 事業費5,467,000円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,186,000円

2 事業の成果

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するポンプ運転費を補助することで、農業用水の安定供給を図り、農地保全と農業経営の安定を図りました。

今後も地元工区が維持管理しやすい、より一層の環境整備の充実を図ることが必要と考えます。

ポンプ場(明知上第二用水機場)

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430108

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

小事業名	県営土地改良事業負担金事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
220 千円	250 千円	88.0 %	4 円	一般財源 4 円	3,750 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	220千円

1 事業内容

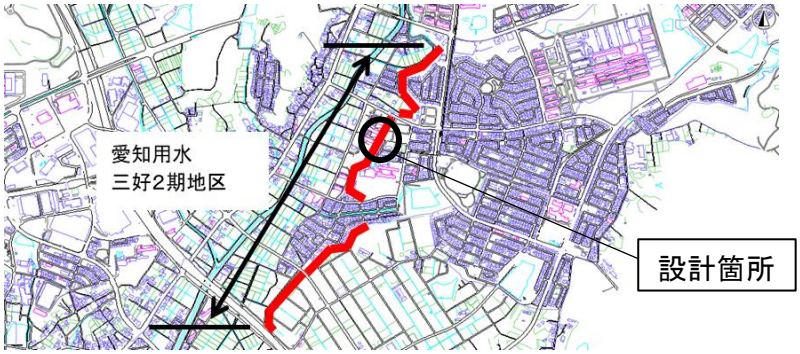
(1) 愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を有効利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽、修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備しました。

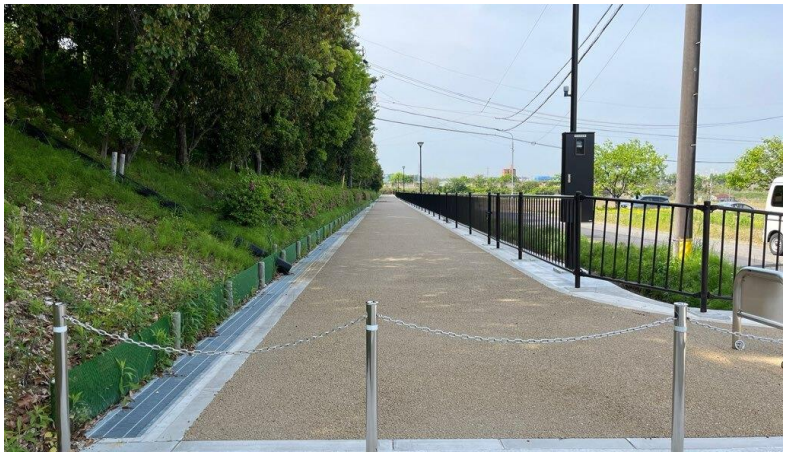
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費880,000円 事業内容:階段設計 [交付先]愛知県 負担率:25%	220,000円

2 事業の成果

愛知用水の上部において、水辺の持つ豊かな自然と安らぎのある空間を整備し、土地改良施設を通じて緑豊かで癒しのある快適な生活環境を創造できるよう計画しました。令和6年度は、遊歩道と県営福谷住宅付近を結ぶ予定の階段の設計を行いました。





遊歩道の完成イメージ

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430109

県営土地改良事業負担金事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

小事業名	県土地改良事業団体連合会事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
199 千円	200 千円	99.5 %	3 円	一般財源 3 円	346 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	199千円

1 事業内容

(1) 愛知県土地改良事業団体連合会へ前年度事業に対する賦課金の負担を行い、豊田加茂土地改良連絡協議会の会費を負担しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知県土地改良事業団体連合会負担金 [交付先]愛知県土地改良事業団体連合会	189,000円
	豊田加茂土地改良連絡協議会会費 [交付先]豊田加茂土地改良連絡協議会	10,000円

2 事業の成果

賦課金・会費の負担によって土地改良事業に関する技術的指導、支援及び、豊田加茂地域の農業農村整備推進事業のための調査、研修を受けられることになり、土地改良事業の円滑な実施ができました。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430110

県土地改良事業団体連合会事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費

小事業名	土地改良補助事業
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう
	農業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
47,675 千円	47,773 千円	99.8 %	777 円	一般財源 777 円	39,930 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	47,675千円

1 事業内容

(1) 土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知地区、打越地区、福田新池地区) 事業費:157,999千円、事業内容:工事、実施設計 [交付先]愛知県 負担率:11%	17,379,923円
補助金	県営畑地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区	17,769,144円
	維持管理適正化事業補助金 債務負担6件 [交付先]みよし土地改良区 補助率:工事25%、事務費85%	2,249,000円
	土地改良施設維持管理費補助金 事業費:18,248千円 事業内容:漏水修理、排水路浚渫ほか [交付先]みよし土地改良区 補助率:50%	9,000,000円
	土地改良事業補助金 三好下地区、莇生地区 事業費:12,177千円 事業内容:ポンプ場ポンプ交換、安全柵設置 [交付先]みよし土地改良区 補助率:7.5%(三好下地区)、30%(莇生地区)	1,277,000円

2 事業の成果

県営防災ダム事業は、多羅釜池及び四井池において、堤体補強工事を行い、耐震対策工事を推進しました。百々池及び福田新池は実施設計を行いました。

単独土地改良事業では、保田ヶ池ポンプ場のポンプ交換及び莇生地区農道への安全柵設置を行い、営農の安定と安全を図りました。

そのほか、土地改良施設の適切な維持管理や整備促進を行うことで、施設の長寿命化と農業基盤の利用効率の向上に努めました。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430111

土地改良補助事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 地籍調査費
小事業名	**地籍調査事業**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	土地利用				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
7,015 千円	**8,021 千円**	**87.5 %**	**114 円**	**一般財源 16 円**	**11,538 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	5,052千円	0千円	988千円	0千円	0千円	975千円

1 事業内容

(1) 土地の正しい位置や形状などの調査を行い、現地調査で確定した境界標の測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成し、愛知県知事の認証を受け、法務局備付け地図と登記事項の修正を行いました。

また、地籍調査実施完了区域及び国土調査法第19条第5項指定区域の地籍調査等測量成果(一筆図形)の交付を行いました。

区 分	内 容	面 積
三好上第6地区	一筆地測量、原図作成、地積測定、複図作成、閲覧	0.09㎢
三好上第7地区	調査図素図作成	0.10㎢

(2) 主な執行経費

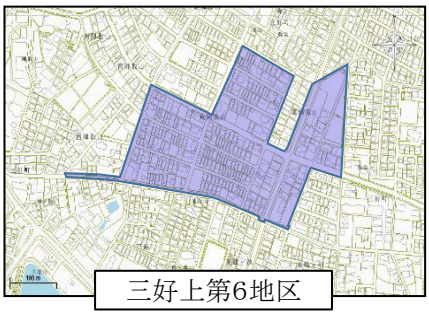
区 分	内 容	事業費
委託料	地籍調査事務支援システム保守点検業務委託	264,000円
	地籍調査測量業務委託(三好上第6地区ほか1地区)	6,270,000円
負担金	愛知県国土調査推進協議会負担金 [交付先]愛知県国土調査推進協議会	36,900円

2 事業の成果

地籍調査事業の実施により、現状に合った正確な地図を作成し、地籍を明確にすることができました。

また、地籍調査の成果を数値情報化して管理することにより、土地管理業務の効率化や住民サービスを向上することができました。

令和6年度までの実施状況は、地籍調査実施完了区域が16.47㎢(51.16%)、国土調査法第19条第5項指定による土地改良事業等実施完了区域が9.52㎢(29.57%)で、みよし市全体面積の80.73%が完了しました。



三好上第6地区

三好上第7地区

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610101

地籍調査事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	07 農村総合整備事業費

小事業名	農村公園維持管理事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
489 千円	653 千円	74.9 %	8 円	一般財源 8 円	637 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	489千円

1 事業内容

(1) 農村総合整備事業で整備された農村公園施設(福田農村公園・明知上農村公園・苅生農村公園・高嶺農村公園)の施設管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
保険料	農村公園施設賠償責任保険	92,780円
委託料	農村公園遊具点検業務委託	170,500円
	農村公園維持管理業務委託	225,500円

2 事業の成果

行政区が管理する遊具の設置がある農村公園3箇所の遊具点検を実施しました。

点検結果に基づき、施設の安全性を確保し、事故等はありませんでした。

その他、農村公園の維持管理として福田農村公園で樹木の剪定を実施しました。

今後も、遊具点検を継続的に行い、施設の安全性を確保し、事故等の防止に努めます。また、施設の老朽化により、管理に要する費用は増加傾向にあるため、効率的な管理となるよう努めます。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510102

農村公園維持管理事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	08 農業活性化推進費
小事業名	**緑と花のセンター管理運営事業**				
施策の体系	地域の農業を守り、次代につなげよう				
	農業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
48,544 千円	50,380 千円	96.4 %	791 円	一般財源 729 円	45,709 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	3,562千円	0千円	234千円	44,748千円

1 事業内容

(1) 緑と花のセンターの適正な管理運営を行い、市民交流や農業支援の施設として整備しました。

施設名称	利用者数(年間)
研修室	3,530人
調理加工室	1,203人
バーベキュー施設	4,450人
ふれあいA広場	38,986人
合計	48,169人

※ふれあい農園の利用可能区画数は440区画。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,146,446円
修繕費	駐車場区画線復旧修繕、事務室冷媒配管修繕、椅子式階段昇降機修繕、作業用カート修繕、乗用芝刈機修繕等	3,044,135円
通信運搬費	電話料、インターネット利用料	206,950円
委託料	緑と花のセンター管理業務委託	9,871,112円
	緑と花のセンター受付業務委託	590,481円
	広場緑地保全業務委託	11,752,400円
	一般廃棄物収集運搬業務委託	2,927,980円
賃借料	緑と花のセンター用地賃借料	14,121,900円
備品購入費	水槽タンク(1槽)、刈払機(1台)	249,205円
公課費	愛知用水土地改良区賦課金、みよし土地改良区賦課金	335,962円

2 事業の成果

緑と花のセンターの管理運営を適正に行い、施設利用者の利便性を向上させ、市民交流の場としての利用や農業支援を図ることができました。また、駐車場区画線復旧工事を行い、利用者が安全に駐車できるようになりました。

作成課【市民経済部　産業振興課】	事務事業番号	430112

緑と花のセンター管理運営事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	緑と花の推進委員会補助事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,255 千円	3,300 千円	98.6 %	53 円	一般財源 53 円	3,182 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,255千円

1 事業内容

(1) 緑と花の推進委員会に対し、補助金を交付しました。

緑と花の推進委員会は、緑の募金活動を主に、その募金の還元事業として各行政区へ花苗や緑化資材を配布する公共施設緑化推進事業を行いました。

また、転作水田に景観作物作付けのため、花の種子(ひまわりやコスモス)の配布を行う環境美化推進事業や、道路の植栽帯の植栽ますに花苗等を植え景観を良くする道路等景観事業、産業フェスタにて緑化木等の配布を行う啓発運動事業など緑化推進を展開しました。

≪活動内容≫

事業名	事業内容	数 量
公共施設緑花推進事業	夏、秋、冬用花苗の植栽	17,500鉢
環境美化推進事業	転作田等への景観作物用種子の配布	23,161㎡

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	緑と花の推進委員会補助金 [交付先]緑と花の推進委員会	3,255,256円

2 事業の成果

自然環境の保全、緑の愛護、環境緑化の推進を図り、緑と花の豊かな郷土にすることを目的とした活動を通じ、市民の緑化意識の高揚に取り組むことができました。

地区公共施設の花苗の植栽の様子

産業フェスタみよし2024で緑化木配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510103

緑と花の推進委員会補助事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	花苗配布事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,356 千円	2,357 千円	99.9 %	38 円	一般財源 38 円	2,320 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,356千円

1 事業内容

(1) 市民の緑化意識を高めるため、各行政区イベント等を通じて各世帯に1鉢ずつ花苗を配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	各行政区イベント花苗配布育成業務委託	2,356,200円

2 事業の成果

花苗の育成及び配布は、シルバー人材センターに委託し、各行政区が開催する春のイベント等において、ペチュニアの花苗24,000鉢を配布しました。

市民に花を育ててもらい、緑との関りを深めてもらうことで、市民の緑化意識を向上することができました。

花苗の育成及び配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510104

花苗配布事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	記念樹配布事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
690 千円	729 千円	94.7 %	11 円	一般財源 11 円	610 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	690千円

1 事業内容

(1) 緑に感謝し、緑を慈しみ、緑に親しみをもって緑化意識の高揚を目的に、人生の節目(新築、出生、小学校入学)を記念して緑化木を配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	記念樹、配布用袋	678,562円

2 事業の成果

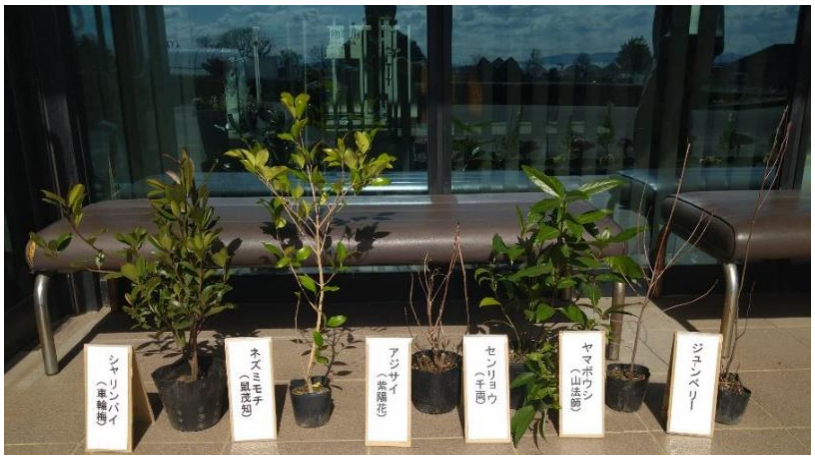
人生の節目としての新築、出生、小学校入学を記念して緑化木を配布することにより、市民の緑化意識の高揚を図ることができました。

≪配布実績≫

対象内容	配布樹種	配布本数
新築・出生	ヤマボウシ、ジューンベリー、ネズミモチ、シャリンバイ、センリョウ、アジサイ	101本
小学校入学	モッコウバラ	575本

配布した記念樹

(新築・出生)



(小学校入学)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510105

記念樹配布事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	森林病害虫防除事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,467 千円	5,500 千円	99.4 %	89 円	一般財源 89 円	5,495 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,467千円

1 事業内容

(1) 緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れなど病害虫に侵された樹木を早期に発見し、対策として伐採などを行いました。

主な樹木伐採箇所	本 数
三好公園等 公園内	16本
三好丘緑地等 緑地内	31本

(2) 主な執行経費

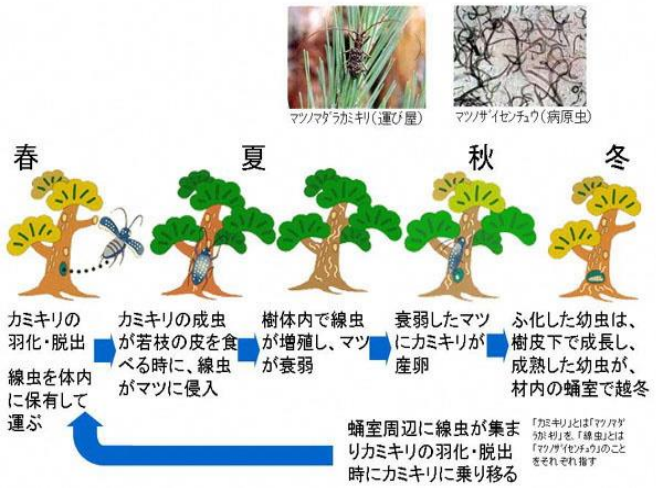
区 分	内 容	事業費
工事請負費	病害虫による樹木などの伐倒工事(20件)	5,467,220円

2 事業の成果

病害虫に侵された樹木などを伐採することで、被害の拡大を抑制し、健全な樹林地を保全することができました。

松枯れなどの防止対策としては、薬剤散布による防除が廃止されたため、被害が生じた場合は、被害を受けた部分の樹木伐倒が現在のところ最良の方策としています。

今後も、緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れなど病害虫に侵された樹木を早期に発見し、対応として伐採などを継続的に行い公共施設敷地内の安全性を確保し、被害の拡大を抑制して森林の保全に努めます。



出典:愛知県ホームページ

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510106

森林病害虫防除事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	緑化指定地区保全事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,225 千円	1,225 千円	100 %	20 円	一般財源 20 円	1,225 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,225千円

1 事業内容

(1) 里山、鎮守の森の保全を図るため、行政区へ報償金を交付しました。

緑化指定地区数	緑化指定地区面積	対象経費
17箇所	49,000㎡	下草刈・枝払い・薬剤散布

≪緑化指定箇所≫

行政区名	緑化指定地区名
新屋	天王の森、八龍の森
三好上	石祀の森
三好上、三好下	八幡の森
西一色	神明の森
福田	神明の森
明知上	八柱の森
明知下	神明の森、平成の森
打越	向山緑の森、上屋敷緑の森
茀生	茀生緑地
福谷	八柱の森、金比羅の森
黒笹	黒笹緑地
東山	弥栄の森、東明の森

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	緑化指定地区保全活動事業 [交付先]新屋行政区ほか11行政区	1,225,000円

2 事業の成果

行政区が主体となり、里山、鎮守の森の維持管理を実施することにより、緑の景観を保全することができました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510107

緑化指定地区保全事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費

小事業名	公園緑地保全基金積立事務
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,813 千円	2,814 千円	99.9 %	46 円	一般財源 － 円	1,032 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,813千円	0千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	公園緑地保全基金積立金利子	2,813,284円

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510181

公園緑地保全基金積立事務におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費

小事業名	友好の森維持管理事業
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 広域交流

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
6,072 千円	6,260 千円	97.0 %	99 円	一般財源 99 円	4,154 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,072千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 長野県木曽町三岳地区に有する「みよし市友好の森」において、巡視員2人による定期巡回を8回実施し、敷地内の散策路や案内看板などの設備の点検を実施するとともに、老朽化に伴う橋及び看板の修繕を行いました。また、友好の森の間伐材を利用した菜箸を作成し、転入世帯に配布しました。

≪施設の状況≫

・友好の森面積 378,415㎡(旧三岳村有林・旧国有林)

・森林活用型施設

散策路、管理用道路 6,000m

あずま屋 1棟

案内看板・啓発用看板

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	友好の森維持管理業務委託	1,529,000円
	友好の森間伐材利用業務委託	2,248,400円
工事請負費	友好の森橋及び看板修繕工事(週休2日)	1,804,000円

2 事業の成果

「みよし市友好の森」が持つ水源涵養機能を保持するための適正な保全管理を行い、老朽化した橋及び看板の修繕を行うことで、安全な散策が可能になりました。

また、友好の森の間伐材を材料とした菜箸を転入者に配布し、間伐材の有効利用と市民への涵養林への意識付けを図ることができました。

≪修繕工事完了後の橋と看板≫

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	130302

友好の森維持管理事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費
小事業名	**自然林保全事業**				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10 千円	**10 千円**	**100 %**	**－ 円**	**一般財源 － 円**	**10 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	10千円

1 事業内容

(1) 県が作成する地域森林計画の対象となる民有林(地域森林計画対象民有林)について、森林法に基づく届出の確認、県への協議その他法令に基づく事務手続きを適正に行いました。また、愛知県森林協会に対し負担金を納入しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県森林協会負担金 [交付先]愛知県森林協会	10,000円

2 事業の成果

愛知県森林協会に負担金を納入し、協会が実施する研修やイベント、情報提供などの活動に充てられることで、地域の森林管理や育成に貢献しました。

≪講習会の様子≫

愛知県森林協会HPより

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510109

自然林保全事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工総務費

小事業名	人件費
施策の体系	評価外
	評価外

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
63,978 千円	65,519 千円	97.6 %	1,043 円	一般財源 1,043 円	57,194 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	63,978千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	6人	51,314,704円
一般職再任用職員	2人	8,708,601円
会計年度任用職員	3人	3,954,833円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	010113

人件費におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**商工団体振興補助事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう 工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
28,288 千円	28,433 千円	99.5 %	461 円	一般財源 364 円	28,397 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,969千円	22,319千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1)「活力ある豊かな産業が伸びるまち」を目指して、商工業者等の経営基盤の充実を図り、商工業の振興と活性化を支援するため、商工会へ補助金を交付しました。

また、市内の商工団体(工業経済会、雇用対策協議会)が行う振興事業、研修事業及び企業説明会に対し、補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	商工業振興補助金 [交付先]みよし市雇用対策協議会	439,500円
	工業経済会補助金 [交付先]みよし市工業経済会	1,012,800円
	みよし商工会補助金 [交付先]みよし商工会	26,818,000円

2 事業の成果

商工会が実施する事業に補助金を交付することにより、商工会は、多様化、専門化する小規模事業者のニーズに応え、関係機関及び専門機関と連携を図り、経営相談、金融相談、労働相談、記帳相談、情報化の推進、各種講習会等を開催し、それぞれの実情に沿った細やかな指導を行うことができ、みよし市内の商工業の発展及び充実に役立てることができました。

また、工業経済会が行う振興事業及び研修事業に対し、補助金を交付することにより、会員の資質向上及び会員相互の情報交換等商工団体の活動を活発に行うことができました。

雇用対策協議会が行う企業説明会に対し、補助金を交付することにより、企業の雇用促進の支援をすることができました。

≪商工会主催の講習会≫

≪雇用対策協議会事業(地元企業就職ガイダンス)≫

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410102

商工団体振興補助事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**中小企業補助事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう 工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
12,676 千円	118,414 千円	10.7 %	207 円	一般財源 198 円	5,269 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	504千円	12,172千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 愛知県融資制度「小規模企業等振興資金」、「経済環境適応資金(サポート資金、パワーアップ資金)」の借入れに伴い発生する信用保証料の一部を補助しました。

(株)日本政策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」の借入れに伴い発生する利子の一部を補助しました。

経営で悩みを抱える中小企業者等への支援と、今後、安定して発展し続けられるような「元気な企業」を市内に増やしていくため、中小企業診断士による経営セミナー及び経営相談を実施しました。

従業員の奨学金返還を支援している企業に対して補助金を交付し、若手の人材確保に寄与しました。

従業員を正規雇用に転換した際に交付する「正規雇用転換促進助成金」を交付し、雇用安定と優秀な人材の確保・定着を促進しました。

「電気自動車等充電設備設置費補助金」を交付し、電気自動車等の普及を促進し、地球温暖化防止への寄与を図りました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
報償費	経営セミナー講師謝礼	110,000円
委託料	経営相談委託	150,000円
補助金	信用保証料補助金(工業)(30件)	3,325,000円
	信用保証料補助金(商業)(32件)	2,702,000円
	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金(10件)	279,000円
	中小企業奨学金返還支援事業補助金(2件)	217,500円
	電気自動車等充電設備設置費補助金(1件)	75,000円
	正規雇用転換促進助成金(16件)	5,817,200円

2 事業の成果

市内の中小企業者等の借入の際に発生する信用保証料及び利子の一部を補助することにより、借入れに係る負担軽減をし、経営の安定と育成を図ることができました。

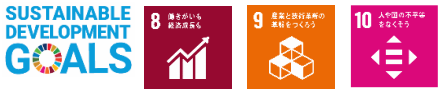
中小企業診断士による経営セミナー、経営相談の実施により、市内の中小企業者等の支援と安定した発展に資することができました

市内企業の雇用・人材確保に対し支援を行い、市内商工業の安定と発展を図ることができました。

市内事業所の充電設備設置に補助を行うことにより、市のゼロカーボン推進に資することができました。

作成課【市民経済部　産業振興課】	事務事業番号	410103

中小企業補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**中小企業事業資金預託事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう 工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
58,010 千円	58,013 千円	99.9 %	946 円	一般財源 － 円	58,003 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	58,000千円	10千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 資金調達力の弱い中小規模の商工業者の経営安定を金融面から支援するため、愛知県と市が2対1の割合で協調して市内の金融機関(5行6支店)に愛知県融資制度「小規模企業等振興資金融資」の運用資金を預託し、企業への資金融資の円滑化を図りました。

この融資は、公的機関である愛知県信用保証協会が保証人となることで、中小企業者が金融機関からの融資を受けやすくするもので、この他にも原則担保が不要であるなどのメリットがあります。メニューとしては、従業員数が50人(商業・サービス業は30人)以下を対象とする通常資金と、従業員数が20人(商業・サービス業は5人)以下を対象とした小口資金の2つがあります。

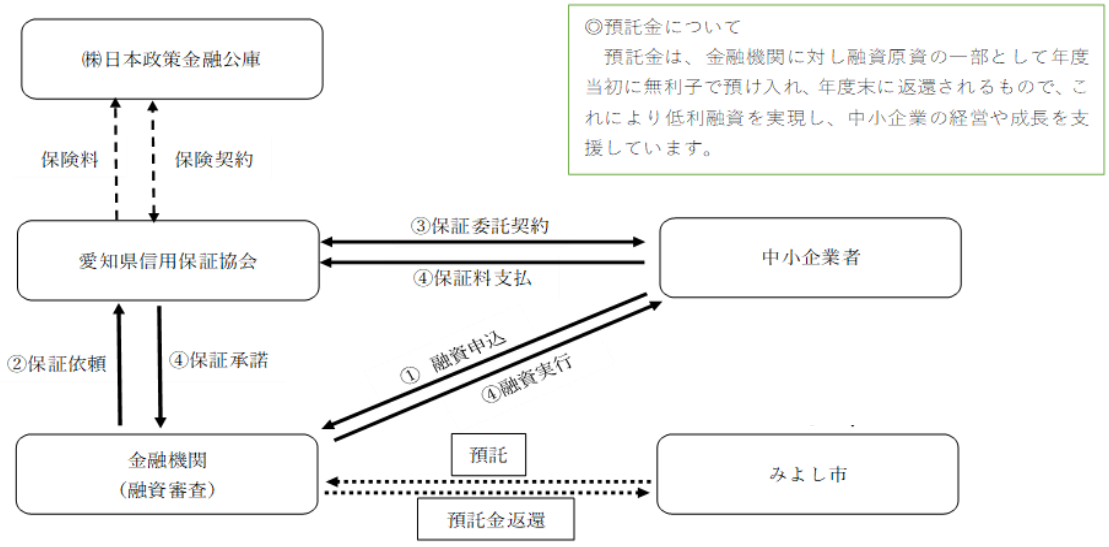
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
貸付金	小規模企業等振興資金預託金	58,000,000円

2 事業の成果

36件(通常資金6件、小口資金30件)、融資決算額180,200千円の申込みがあり、中小企業者の融資調達をサポートするとともに、資金面での経営安定を図ることができました。

≪融資制度の仕組み≫



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410104

中小企業事業資金預託事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**商工業活性化補助事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
24,031 千円	30,000 千円	80.1 %	392 円	一般財源 － 円	23,564 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	24,031千円	0千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 市内の商工業者が行う商工業の活性化を目的として行う事業(人材確保事業、人材育成・研修受講事業、販路拡大支援事業、創業支援事業、空き店舗・工場活用事業、事業合理化・拡充支援事業、特産品開発事業、事業形態転換・新形態対応支援事業)に対して補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	商工業活性化補助金(61件)	24,030,900円
	人材確保事業(3件)	558,100円
	人材育成・研修受講事業(4件)	186,500円
	販路拡大支援事業(19件)	2,906,300円
	創業支援事業(12件)	10,958,700円
	空き店舗・工場活用事業(1件)	1,900,000円
	事業合理化・拡充支援事業(8件)	5,144,600円
	特産品等開発事業(1件)	365,600円
	事業形態転換・新形態対応支援事業(13件)	2,011,100円

2 事業の成果

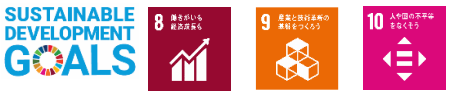
商工業者が商工業の活性化を目的とした事業を実施することにより、本市の商工業の振興が図られ、地域経済の発展に資することができました。

また、費用の一部を補助することで、商工業者の負担が軽減され、事業の取組意欲の向上を図ることができました。

特に、販路拡大を図るため、ホームページの作成・回収や、展示会等への参加。創業や事業形態転換・新形態対応としてのカーボンニュートラルに向けた取組などを行おうとする中小企業を支援することができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410105

商工業活性化補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	**企業立地推進事業**				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう 工業				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
278 千円	355 千円	78.3 %	5 円	一般財源 5 円	7,182 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	278千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 市内に企業を誘致することによる産業構造の多様化及び高度化、地域の活性化並びに雇用機会の拡大を図るため、事業者からの立地への相談対応や産業立地セミナーにおいて立地を検討している企業に対し、市の施策のPRを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	工場等立地審査会委員報酬(3人)	21,000円
旅費	愛知県産業立地セミナーIN東京	52,880円
印刷製本費	企業支援ガイドブック	169,400円
負担金	愛知県産業立地推進協議会分担金 [交付先]名古屋商工会議所	30,000円

2 事業の成果

市内への企業誘致の推進、雇用の創出や本市の産業振興と市民生活の安定を図ることを目的として、愛知県産業立地セミナーIN東京に出席し、みよし市への企業誘致についてPRを行いました。また、新たな工業団地について関係部署との協議を実施しました。

≪愛知県産業立地セミナーIN東京(11月12日(火)・グランドプリンスホテル高輪)≫

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410106

企業立地推進事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費

小事業名	商工業活性化基金積立事務
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう
	工業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
30,285 千円	30,286 千円	99.9 %	494 円	一般財源 489 円	30,106 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	285千円	30,000千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	商工業活性化基金積立金	30,000,000円
	商工業活性化基金積立金利子	285,475円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410181

商工業活性化基金積立事務におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費

小事業名	ベンチャー起業家支援奨励基金積立事務
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう
	工業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
143 千円	144 千円	99.3 %	2 円	一般財源 － 円	53 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	143千円	0千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	ベンチャー起業家支援奨励基金積立金利子	143,086円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410182

ベンチャー起業家支援奨励基金積立事務におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費

小事業名	企業立地促進基金積立事務
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう
	工業

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,517 千円	1,517 千円	100 %	25 円	一般財源 － 円	565 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,517千円	0千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	企業立地促進基金積立金利子	1,516,819円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410184

企業立地促進基金積立事務におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 消費者行政推進費
小事業名	**消費生活啓発事業**				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう				
	防犯				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,551 千円	**2,834 千円**	**90.0 %**	**42 円**	**一般財源 28 円**	**2,548 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	835千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,716千円

1 事業内容

(1) 消費者トラブルを未然に防ぐため、啓発活動や知識の普及を行いました。また、専門知識を持った消費生活相談員による消費生活相談窓口を開設し、消費者トラブルの相談を窓口や電話で受け付け、情報提供や助言、支援を実施しました。

期　日	内　容	参加者数
毎週 月・水・木・金曜日	消費生活相談窓口開設	延べ130人
1月29日(水)	消費生活金融講演会 「豊かな老後のために知っておきたいお金の話」	29人
2月22日(土)	消費生活講演会 「リテラシー、それはわしらの明日照らし」	56人

(2) 主な執行経費

区　分	内　容	事業費
報償費	消費生活講演会講師謝礼	96,000円
	弁護士謝礼	30,000円
	消費生活相談員謝礼	1,386,000円
印刷製本費	出前講座用教材冊子(高齢者向け)	292,600円
	消費生活啓発冊子(20歳のつどい配布)	167,200円
	消費教育教材冊子(小学生向け)	118,690円
	消費生活相談窓口拡充案内リーフレット	77,000円
	消費生活啓発リーフレット等	228,037円

2 事業の成果

消費生活講演会では、劇団員による演劇を通じて、被害に合いやすい消費者トラブル事例と対処法を、参加者に楽しく、わかりやすく聞いていただくことができました。

消費生活相談員が、市民の消費生活の相談に応じることで、市民の利便性の向上を図ることができました。また、相談者と業者との間に入り、あっせん・助言を行うなど、相談者の不安を解消し、消費者の保護に役立てることができました。

作成課【市民経済部　産業振興課】	事務事業番号	320205

消費生活啓発事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費

小事業名	観光振興事業
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう
	観光・魅力発信

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
80,167 千円	82,913 千円	96.7 %	1,307 円	一般財源 1,307 円	69,850 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	80,167千円

1 事業内容

(1) みよし市観光協会に補助金を交付し、観光事業の推進を支援しました。また、産業、農業などみよしならではの体験ができるイベントとして、MIYOSHIヒト・コト発掘体験会を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託費	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,954,500円
補助金	みよし市観光協会補助金 [交付先]みよし市観光協会	75,293,653円

2 事業の成果

産業、農業などみよし市ならではの体験ができる「MIYOSHIヒト・コト発掘体験会事業」を新規に実施しました。本市に関わる事業所や団体、個人による46種類の体験会を実施し、参加者は合計289人でした。参加者の割合は市内6割、市外4割となっており、本市における新しい観光のイベントとして市内市外問わず参加いただくことができました。

観光協会としては、みよし三大夏まつりを安全に開催することができました。三好池まつりについては観覧場所に協賛席を新設し、歳入増やまつりの質の向上に努めました。三好いいじゃんまつりでは、第30回の節目に特別ゲスト2組に来場いただき、盛大に開催することができました。三好大提灯まつりでは、昨年に引続き大提灯の奉納や棒の手、花火の打上げ等により、まつりの充実を図りました。その他にも、保田ヶ池公園で桜のライトアップや観光ガイドブックの作成・配布を通して、本市の観光PRを行うことができました。

≪三好池まつり≫ ≪三好いいじゃんまつり≫≪三好大提灯まつり≫ ≪MIYOSHIヒト・コト発掘体験会≫

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420202

観光振興事業におけるSDGsの取組

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費
小事業名	**ビジターセンター管理事業**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	観光・魅力発信				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,330 千円	3,440 千円	96.8 %	54 円	一般財源 54 円	2,918 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,330千円

1 事業内容

(1) みよし市の北の玄関口である「三好ケ丘駅」駅前のカリヨンハウス1階のビジターセンターで、来訪者に向けた市のPR、高齢者などが製作した物品の販売、マンホールカードの配布、市内産業やシルバー人材センター及び名古屋グランパスエイトなどの紹介を行いました。また、市民交流及び高齢者の雇用機会の創出の場として活用しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	ビジターセンター管理運営委託	3,012,422円

2 事業の成果

事業を通じて、来訪者に対し、みよし市の周知や魅力の発信を行うことができました。また、シルバー人材センターの会員や刑務所の受刑者が製作した物品の販売を実施することで魅力ある施設の管理・運営を行いました。

≪カリヨンハウス1階 ビジターセンター≫

≪名古屋グランパスエイト展示≫

≪地域事業紹介及び尾三地区情報コーナー≫

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420203

ビジターセンター管理事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費

小事業名	人件費
施策の体系	評価外
	評価外

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
130,552 千円	138,498 千円	94.3 %	2,128 円	一般財源 2,029 円	109,262 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,063千円	124,489千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	14人	115,594,733円
会計年度任用職員	6人	14,957,251円

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	010114

人件費におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
小事業名	**土木積算システム維持管理事業**				
施策の体系	その他（体系外） その他				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,935 千円	1,936 千円	99.9 %	32 円	一般財源 32 円	1,893 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,935千円

1 事業内容

(1) 愛知県が管理する土木積算システム及び設計単価データを使用し、土木工事及び委託業務等の設計書を効率的に作成できました。

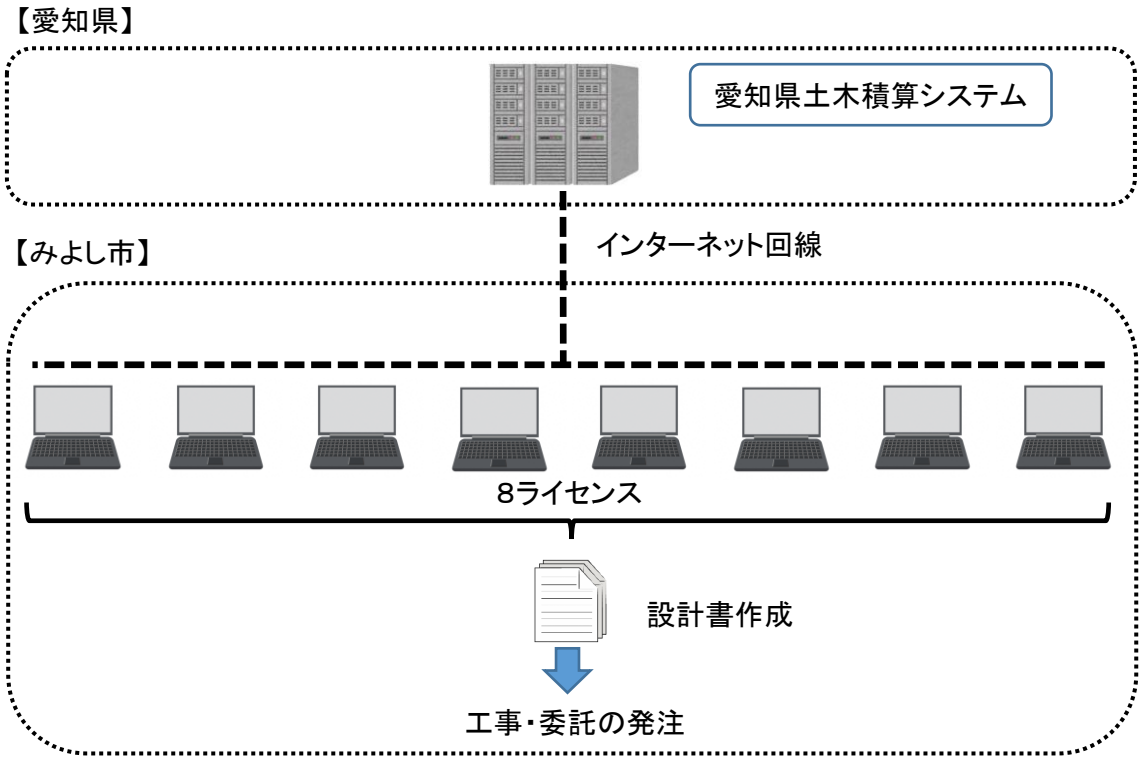
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	土木積算システム使用負担金 [交付先]あいち土木技術・電算連絡協議会	1,825,318円

2 事業の成果

土木積算システムにおいて、土木設計単価の配信を受け、施工省略単価のデータ更新及び施工パッケージ型単価の構築を行うことにより、効率的に土木積算を行い、円滑に土木事業を推進することができました。

今後も、このシステムを維持し、適正な工事・委託業務発注を行っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810165

土木積算システム維持管理事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	02 建築営繕費
小事業名	**市有施設建築工事受託事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
913 千円	**934 千円**	**97.8 %**	**15 円**	**一般財源 15 円**	**1,184 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	913千円

1 事業内容

(1) 市有施設について、各施設所管課から工事施工依頼を受け、工事及び業務委託を実施しました。

≪工事及び業務委託完了件数≫

区 分	完了件数
建築工事(設備工事含む)	10件
設計及び監理業務委託	7件
概算設計(工事及び委託)	21件

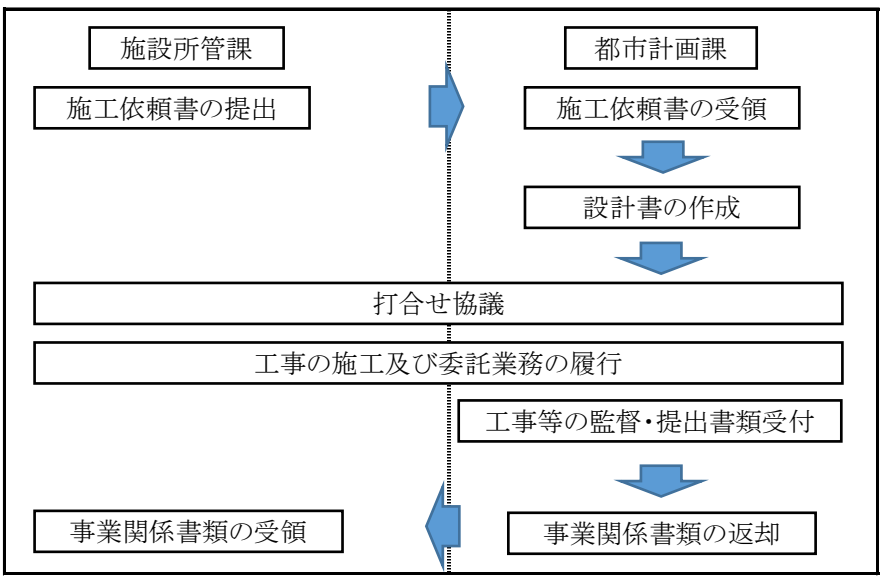
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	設計・積算用図書等	209,395円
使用料	営繕積算システム使用料	347,160円
	営繕積算単価表利用料	236,500円

2 事業の成果

市有建築物の改修工事等を実施したことにより、施設の利便性を向上させることができました。

依頼工事等フロー図



作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810166

市有施設建築工事受託事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	03 建築指導費
小事業名	**建築相談等事務**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
70 千円	**143 千円**	**49.0 %**	**1 円**	**一般財源 1 円**	**140 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	70千円

1 事業内容

(1) 都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、調整及び受付事務を行いました。また、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家に関する施策を実施しました。

≪許認可申請等の状況≫

区 分	内 容	受付件数
都市計画法	開発許可申請書等	53件
建築基準法	確認申請書	1件
特定都市河川浸水被害対策法	雨水浸透阻害行為許可申請書	32件
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	建設リサイクル届出書	111件
人にやさしい街づくりの推進に関する条例	特定施設整備計画届出書	24件

≪空家対策の状況≫

内 容	発送件数
空家等の適切な管理を促すための通知文の発送	9件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	建築基本法令通達集の追録に要した経費	51,660円

2 事業の成果

都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、庁内及び県との調整及び受付事務を行い、法令に基づき適切に手続を進めることができました。また、敷地内に雑草が繁茂している等の周辺環境に悪影響を及ぼしている空家の所有者に対して通知文を発送し、適切な維持管理を促すことができました。

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810167

建築相談等事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	01 道路橋りょう総務費

小事業名	道路台帳修正事業
施策の体系	その他（体系外）
	その他

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
33,279 千円	33,286 千円	99.9 %	542 円	一般財源 542 円	31,982 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	33,279千円

1 事業内容

(1) 道路法第28条の規定により、道路管理者は、その管理する道路の台帳を整備し、これを保管する必要があることから、道路の整備などを行った箇所や道路占用物件の移動があったものについて、道路台帳及び道路占用物台帳の修正を行いました。

(2) 主な執行経費

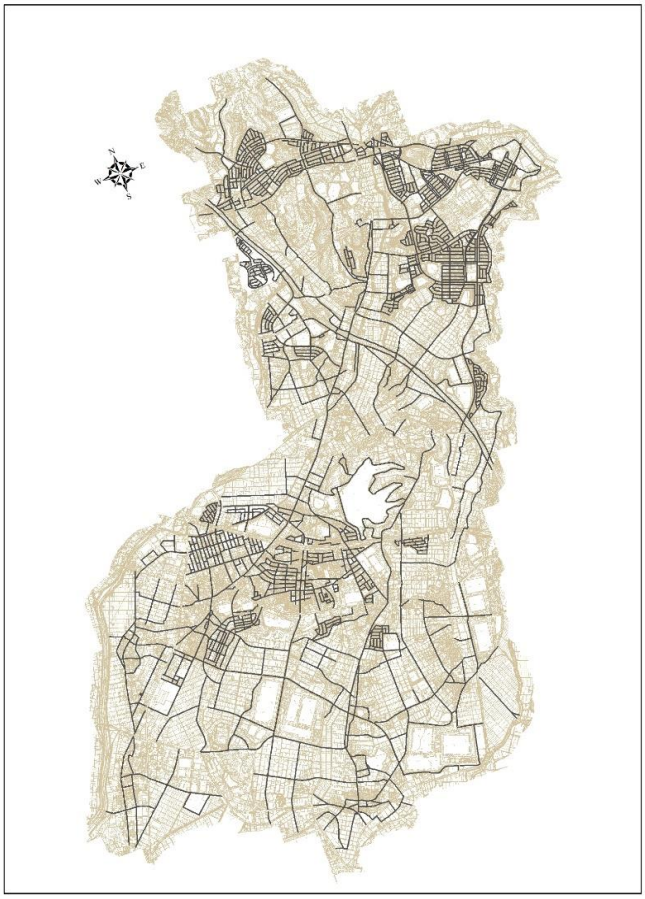
区 分	内 容	事業費
委託料	道路台帳及び道路占用物台帳修正業務委託	23,276,000円
	道路附属物点検業務委託	8,910,000円
	道路情報便覧データ更新業務委託	594,000円

2 事業の成果

最新の情報に更新した道路台帳や道路占用物台帳を利用し、道路の幅員や形状、水道管やガス管などの地下埋設物件の埋設状況、電柱などの地上占用物件の占用状況を確認することで、市道整備事業の円滑な推進と認定市道の適切な管理、占用物件に対する占用料の適正な算定などに役立てることができました。

また、道路を利用する人からの問合せ、事業者などからの承認工事及び占用工事の申請に対して、道路台帳や道路占用物台帳を活用し、現況を的確に把握することで、適正で円滑な許認可事務を行うことができました。

今後も道路法第28条の規定により道路台帳の適正な管理を行っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810168

道路台帳修正事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費
小事業名	**道路維持管理事業**				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	道路				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
470,439 千円	**502,968 千円**	**93.5 %**	**7,669 円**	**一般財源 7,504 円**	**412,424 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	9,364千円	764千円	0千円	0千円	0千円	0千円	460,311千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 利用者がいつでも安全かつ安心して道路を通行できるように、道路施設の点検や修繕を行うとともに街路樹の維持や道路のパトロール、草刈り、ごみ拾いなどを実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	道路維持管理作業消耗品	2,080,533円
光熱水費	道路照明灯電気料	10,091,832円
修繕費	街路樹補植工事(3件)	636,900円
	道路照明灯修繕(12件)	506,264円
委託料	道路施設等維持点検業務委託(市道全域)	5,191,558円
	道路草刈管理業務委託(市道打越黒笹1号線ほか)	14,686,100円
	街路樹維持管理業務委託(市道三好丘線ほか8路線)	38,188,700円
	街路樹維持管理業務委託(市道福谷線ほか6路線)	24,139,500円
	街路樹維持管理業務委託(歩行者専用道路・駅前広場・道路附帯地)	41,287,400円
	街路樹維持管理業務委託(市道東山台弥栄線ほか17路線)	27,743,100円
	街路樹維持管理業務委託(市道黒笹線ほか13路線)	27,868,500円
	道路路面下空洞調査業務委託(市道福谷三好線ほか)	12,962,400円
	橋梁修繕工事実施設計業務委託(旭橋)	2,420,000円
賃借料	LED道路照明灯賃借料	8,203,680円
工事請負費	緊急舗装補修工事(18件)	15,223,725円
	緊急側溝補修工事(17件)	6,331,050円
	緊急歩道補修工事(8件)	3,961,100円
	緊急道路修繕工事(30件)	11,084,392円
	ガードレール修繕工事(7件)	1,760,000円
	区画線設置工事(2件)	26,829,000円
	側溝整備工事(週休2日)(2件)	25,020,600円
	橋梁修繕工事(週休2日)(1件)	45,824,900円
	舗装修繕工事(週休2日)(3件)	97,438,000円
	歩道修繕工事(1件)	2,999,700円
	三好丘緑遊歩道健康器具新設工事 (市道三好丘緑自転車歩行者専用道路2号線)	2,970,000円
原材料費	舗装補修材、カーブミラー部材等	2,248,785円

負担金	緊急急傾斜地崩壊対策事業負担金(市場区域) [交付先]愛知県豊田加茂建設事務所	4,155,255円
	飛球防護柵点検業務負担金(市道黒笹三本木線) [交付先]日進市	2,092,750円

2 事業の成果

市道各路線の定期的なパトロールや草刈り、ごみ拾いなどを年間を通して市内全域で実施し、破損箇所や危険箇所の早期発見と補修に努め、迅速な対応を行うことで、歩行者や自動車などが快適に通行できる道路環境を確保することができました。

街路樹の剪定や草刈りなどの作業や補植を時季に合わせて適切に行うことで、年間を通じて良好な道路環境を維持することができ、歩行者や自転車、自動車などの通行の安全性を確保するとともに、快適な住環境と景観の保全を図ることができました。

市道各路線の緊急道路修繕工事や側溝整備工事、舗装修繕工事などを市内全域で実施し、歩行者・自動車などの通行の安全を確保することができました。

破損したガードレールやカーブミラーなどの把握に努め、早期の修繕や建替え工事を実施し、消えかけた区画線の引き直しなども行うことで、歩行者や自動車などが交差点や夜間の通行をする際の安全確保ができ、安全・安心なまちづくりの推進を図ることができました。

市内全域の道路照明灯の電気料の支払や、不点灯などのトラブルについて速やかに確認し、修繕を行いました。

市が管理する道路のうち、主に市指定の緊急輸送道路において、陥没による事故を防止し、安心・安全かつ円滑な通行を確保することを目的として、道路の地下の空洞の有無の調査を行い、路面下の空洞状況を確認することで道路の陥没危険状況を把握し、道路の安心・安全な維持管理を行いました。

三好丘緑遊歩道に設置されていた健康器具の部品が経年劣化により破損し、修繕ができない状態となったため、新たな健康器具2基を設置しました。

黒笹三本木線の飛球防護柵は、日進市との協定書に基づき、新設後5年を経過すると日進市発注による定期点検業務を行うこととされており、同協定書により点検に係る費用を負担し、定期点検が行われました。

今後も、定期的なパトロールなどを通して道路施設の不良箇所の早期発見・早期補修を行い、各施設の点検結果などを考慮した計画的な修繕を実施していきます。

作成課【都市建設部　道路河川課】	事務事業番号	620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費
小事業名	**道路改良事業(繰越明許費を含む)**				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	道路				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
368,546 千円	**410,101 千円**	**89.9 %**	**6,008 円**	**一般財源 5,278 円**	**286,387 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	42,750千円	2,000千円	0千円	0千円	0千円	0千円	323,796千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 増加する車両などの安全確保と沿道住民や歩行者の安全と利便性の向上のため、整備工事に向けて用地を購入しました。道路整備を計画的に進めるために道路整備プログラムを策定し、道路整備の優先順位を明確化しました。

また、道路後退用地の寄附に必要な測量や分筆などに要する費用に対し、補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	道路整備プログラム策定業務委託	9,130,000円
	道路設計業務委託(市道八和田線)	11,363,000円
	不動産鑑定業務委託(市道打越黒笹1号線)	4,290,000円
	物件移転補償調査業務委託(市道八和田線)	5,875,100円
	物件移転補償調査再算定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	2,640,000円
	用地交渉業務委託(市道大沢寺ノ前線)	2,838,000円
	分筆登記業務委託(市道大沢寺ノ前線)【繰越明許費】	1,104,730円
	用地測量業務委託(市道八和田線)	6,710,000円
公有財産購入費	市道打越黒笹1号線道路整備事業用地購入費	7,679,358円
	市道大沢寺ノ前線事業用地購入費【繰越明許費】	196,770,916円
補助金	狭あい道路拡幅整備補助金(4件)	2,888,356円
補償費	物件移転補償費(市道大沢寺ノ前線)【繰越明許費】	115,878,327円

2 事業の成果

道路改良事業により、災害時における輸送路の確保を図り、事故や渋滞などの道路環境の悪化を防止することで、誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできる交通網の整備を推進する準備ができました。なお、市道大沢寺ノ前線及び市道八和田線の整備に向け、今後も引き続き用地交渉を行っていきます。

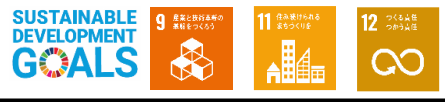
また、測量費用などの補助を行うことにより個人の負担が軽減され、狭あい道路の解消と道路の拡幅整備を推進することができました。

その他、「道路整備プログラム策定業務委託」を実施し、将来的な都市計画や土地利用の方針を明らかにしたことで、今後の道路整備の優先順位を確認することができました。

今後は、更に事業を推進するため、広く制度の周知を行っていく必要があります。

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620203

道路改良事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費

小事業名	里道整備事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	道路

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
6,881 千円	10,440 千円	65.9 %	112 円	一般財源 101 円	32,167 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	688千円	0千円	6,193千円

1 事業内容 **【重点施策】**

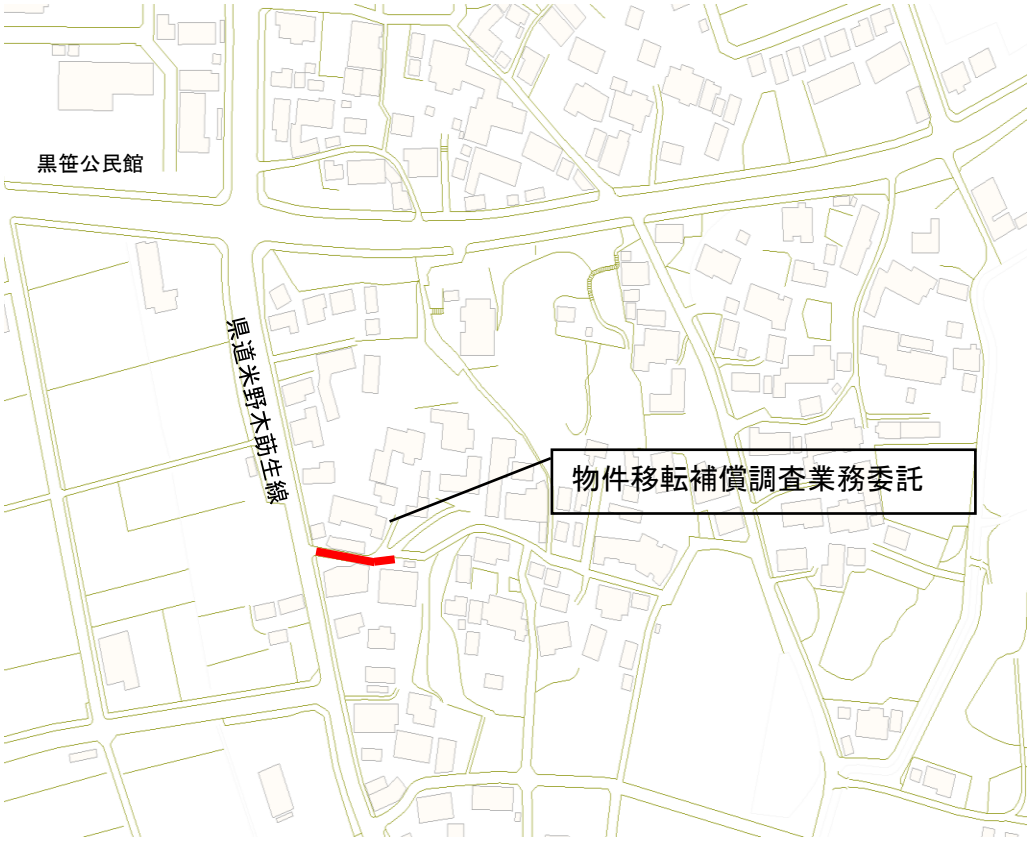
(1) 各行政区要望に基づいた、里道の整備を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	物件移転補償調査業務委託(黒笹行政区)	2,640,000円
工事請負費	里道整備工事(14件)	4,240,500円

2 事業の成果

各行政区要望に合わせ、里道の舗装や修繕を行い、歩行者や自動車などが快適に通行できる道路環境を確保することができました。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620204

里道整備事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	04 交通安全施設費

小事業名	交通安全施設整備事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	道路

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,199 千円	1,417 千円	84.6 %	20 円	一般財源 20 円	79,960 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,199千円

1 事業内容 **【重点施策】**

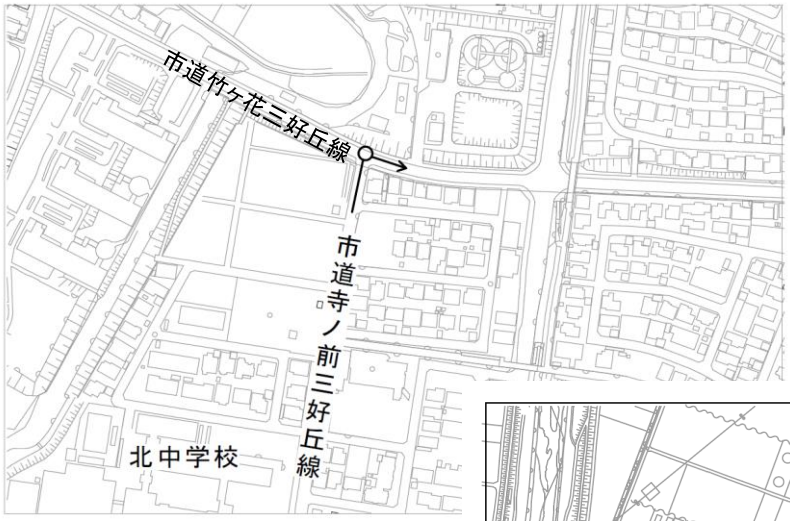
(1) 道路利用者の安全な通行を確保するため、市内の交差点などにカーブミラーを設置しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
工事請負費	カーブミラー設置工事(市道竹ヶ花三好丘線)	627,000円
	カーブミラー設置工事(市道大上福田線)	572,000円

2 事業の成果

カーブミラーを必要な箇所に設置し、道路利用者が安全に通行できる環境を整えることができました。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620205

交通安全施設整備事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川費
小事業名	**準用河川維持事業**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 河川				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
22,197 千円	24,576 千円	90.3 %	362 円	一般財源 362 円	56,300 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	22,197千円

1 事業内容

(1) 準用河川などの堤防の草刈りや河床及び護岸の維持修繕工事、河床の浚渫工事を実施しました。また、各家庭からの雨水流入を抑制するため、雨水貯留タンクの設置補助を実施しました。

(2) 主な執行経費

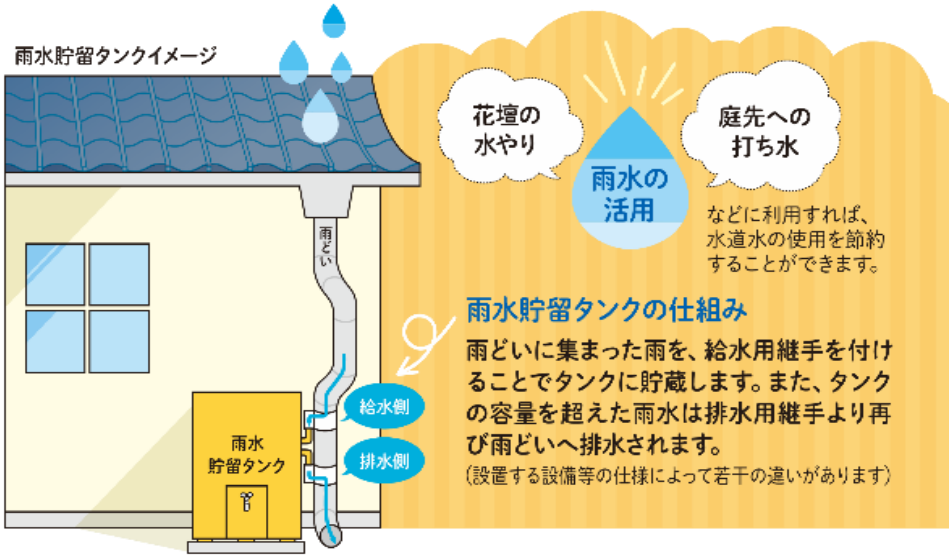
区 分	内 容	事業費
委託料	河川草刈業務委託(準用河川唐沢川ほか7河川)	19,390,800円
工事請負費	河川改良付帯工事(準用河川茶屋川)	426,000円
	緊急河川維持工事(2件)	594,000円
	緊急河川浚渫工事(4件)	1,188,902円
補助金	みよし市雨水貯留タンク設置事業補助金(9件)	143,000円

2 事業の成果

準用河川などの堤防における草刈りや修繕を行うことにより、適正な河川施設の維持管理と良好な水辺空間の保全ができました。また、河川災害を未然に防止、河川美化に努めることができました。

各家庭に雨水貯留タンクを設置してもらい、急激な大雨による河川などへの雨水流入による増水を抑制することができました。また、貯留水を花壇などの散水に有効活用できるようになりました。

今後も河川や管理用道路などのパトロール点検を通して、破損箇所の早期の発見と修繕を行うことで、河川施設の適正な維持管理を行っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610201

準用河川維持事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川費
小事業名	**準用河川改修事業**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	河川				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
77,872 千円	77,891 千円	99.9 %	1,269 円	一般財源 107 円	76,886 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	20,500千円	50,800千円	0千円	0千円	0千円	6,572千円

1 事業内容

(1) 市内の準用河川の河川災害を未然に防ぐため、河川の改修計画に基づき、河川改修工事を実施しました。

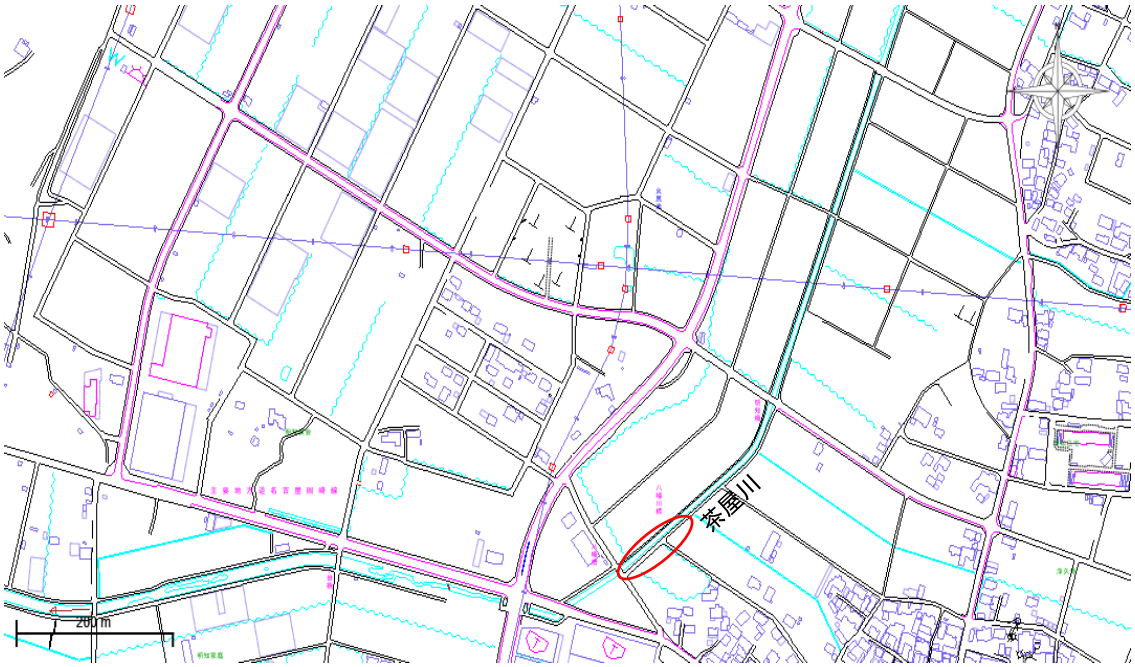
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
工事請負費	河川改良工事(週休2日)(準用河川茶屋川)	76,429,100円
負担金	境川・猿渡川水系改修促進同盟会負担金 [交付先]境川・猿渡川水系改修促進同盟会	80,000円
補償費	物件移転補償費(準用河川茶屋川)	677,610円

2 事業の成果

準用河川茶屋川の河川改良工事を計画的に実施することで、河川整備を推進することができました。

今後は、準用河川茶屋川の整備を事業計画どおりに推進するため、特定財源の確保に努め事業を進めていきます。



河川改良工事[準用河川茶屋川]護岸工事

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610202

準用河川改修事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費

小事業名	人件費
施策の体系	評価外
	評価外

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
156,541 千円	162,283 千円	96.5 %	2,552 円	一般財源 2,535 円	141,915 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	1,048千円	0千円	0千円	155,493千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	17人	131,770,720円
一般職再任用職員		
会計年度任用職員	8人	24,770,153円

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	010115

人件費におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務**				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう				
	地域活力				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,460 千円	**1,461 千円**	**99.9 %**	**24 円**	**一般財源 － 円**	**544 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,460千円	0千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	中心拠点市街地都市施設整備基金積立金利子	1,460,000円

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	420382

中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費

小事業名	都市緑化推進事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,183 千円	2,183 千円	100 %	36 円	一般財源 － 円	2,418 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	2,183千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

1 事業内容

(1) 愛知県が施行する「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助」を活用して都市緑化を推進しました。

みよし市都市緑化推進事業補助金［県費補助対象分］

事業区分	対象事業	交付対象経費	補助交付金額
緑の街並み推進事業	①屋上緑化 ②壁面緑化 ③空地緑化 ④駐車場緑化 ⑤生垣設置	①植栽工事費 ②植生基盤整備費 ③灌水施設整備費 ④生垣設置工事費	①対象経費の1／2 ②上限500万円
住民参加緑づくり事業	住民参加による緑づくり活動(ビオトープ、植樹祭など)	①工事費 ②役務費 ③委託費 ④報償費 ⑤旅費 ⑥使用料 ⑦需用費	①対象経費の10／10 ②上限300万円 ※食糧費、接待費、交際費は補助の対象としない。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	緑の街並み推進事業補助金 [交付先]市内の事業所 1件	1,183,000円
	住民参加緑づくり事業補助金 [交付先]市内の団体 1件	1,000,000円

2 事業の成果

民有地の緑化及び住民参加による植樹を実施し緑づくり活動により都市緑化の普及啓発を推進しました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510111

都市緑化推進事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**都市計画決定事務**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	土地利用				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
406 千円	**528 千円**	**76.9 %**	**7 円**	**一般財源 6 円**	**3,754 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	16千円	0千円	0千円	0千円	0千円	390千円

1 事業内容

(1) 学識経験者等10人で構成する都市計画審議会を開催し、都市計画に関する報告を行いました。また、今後のまちづくりを進める上での参考とするため、岐阜県多治見市に視察研修に行きました。

≪都市計画審議会の開催実績≫

期　日	内　容	出席委員
6月6日(木)	報告事項:豊田都市計画(みよし市)の概要について	8人

(2) 主な執行経費

区　分	内　容	事業費
報酬	都市計画審議会委員報酬(会議7人、視察研修6人)	91,000円
賃借料	都市計画審議会視察研修車借上料	117,610円
負担金	公益財団法人都市計画協会負担金 [交付先]公益財団法人都市計画協会	123,000円

2 事業の成果

都市計画審議会において、豊田都市計画の変更箇所について報告を行いました。また、中心市街地における土地の高度利用や市街地環境の整備改善を図るために行われた多治見駅南地区市街地再開発事業を視察し、定住・交流人口の増加の手法、にぎわい創出の取組等について学びました。

多治見駅南地区位置図

施設概要

商業業務、駐車場・駐輪場、住宅 敷地面積　約15,300㎡ 延床面積　約48,100㎡
商業業務棟（プラティ多治見） 延床面積　約10,800㎡（地上３階建て）
駐車場・駐輪場棟（多治見駅南立体駐車場） 延床面積　約14,300㎡ （地上５階建て、駐車場546台）
住宅棟（ミッドライズタワー多治見） 延床面積　約23,000㎡ （地上29階建て、225戸）
宿泊施設（くれたけインプレミアム多治見駅前） 敷地面積　約　730㎡ 延床面積　約3,800㎡ （14階建て、客室数161室）

出典:多治見市提供資料

作成課【都市建設部　都市計画課】	事務事業番号	610102

都市計画決定事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**都市計画基本図作成事業**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	土地利用				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
297 千円	298 千円	99.7 %	5 円	一般財源 4 円	3,434 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	27千円	270千円

1 事業内容

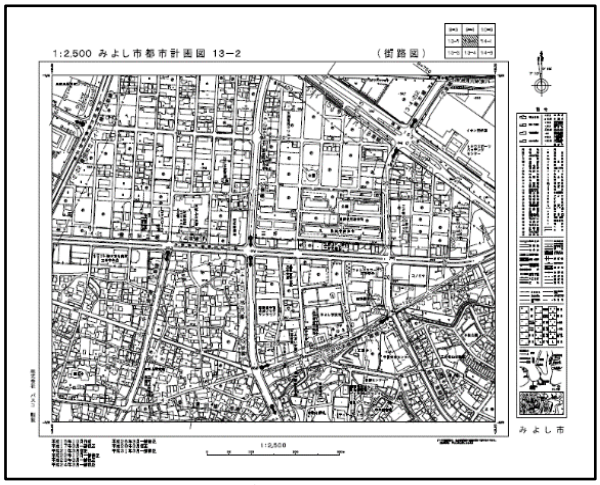
(1) 都市計画基本図をもとに作成した都市計画図、用途地域図、白図を印刷し、印刷した図面は各種申請書類の位置図、配置図、土地利用計画図などに利用しました。また、市民課においてこれらの販売を行いました。

(2) 主な執行経費

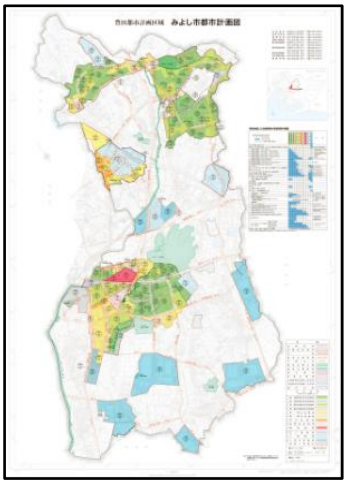
区 分	内 容	事業費
印刷製本費	都市計画図等印刷	297,000円

2 事業の成果

印刷した図面は、各種申請書類の位置図、配置図、土地利用計画図などに利用することができました。また、都市計画図等が必要な方向けに図面を販売し、行政サービスの提供を行うことができました。



都市計画図


用途地域図

白 図

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	610103

都市計画基本図作成事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**都市計画基礎調査事業**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	土地利用				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,540 千円	1,540 千円	100 %	25 円	一般財源 25 円	3,300 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,540千円

1 事業内容

(1) 都市計画法第6条の規定に基づき、都道府県は概ね5年ごとに、都市計画に関する基礎調査として、人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量、その他国土交通省令で定める事項について調査することとされており、愛知県では、市町村に協力を得ることで効率的に調査を行えるものについては市町村が調査を行い、県に調査結果を提供しています。令和6年度は、開発状況の調査を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	都市計画基礎調査業務委託	1,540,000円

2 事業の成果

本市における都市計画行政の指針となる基礎データをまとめることができました。

≪都市計画基礎調査年度別スケジュール≫

年 度	内 容	備 考
令和3年度	調査区の設定、人口及び世帯規模	調査1年目
令和4年度	建物利用現況、地区別新築状況	調査2年目
令和5年度	土地利用現況	調査3年目
令和6年度	開発状況	調査4年目 分析1年目
令和7年度	調査項目なし(県が分析のみ実施)	分析2年目

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	610104

都市計画基礎調査事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**まちづくり基本計画更新事務**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	土地利用				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
－ 千円	**7,513 千円**	**0 %**	**－ 円**	**一般財源 － 円**	**－ 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

1 事業の概要

本事業費を繰越明許したため執行なし

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	610105

まちづくり基本計画更新事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**まちづくり土地利用条例手続事務**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	土地利用				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
123 千円	123 千円	100 %	2 円	一般財源 2 円	123 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	123千円

1 事業内容

(1) まちづくり土地利用条例に基づく小規模開発事業の手続並びに特定開発事業の手続及び基準の審査等を行いました。

≪開発事業の審査状況≫

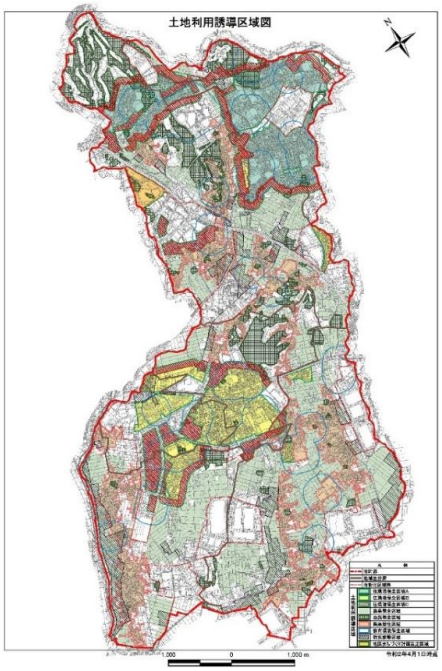
区 分	審査件数
小規模開発事業	59件
特定開発事業	26件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	まちづくり審議会委員報酬(5人)	122,000円

2 事業の成果

まちづくり土地利用条例に基づく小規模開発事業の手続並びに特定開発事業の手続及び基準の審査等を行うことで、秩序ある土地利用と良好な住環境の形成を図ることができました。



土地利用誘導区域図

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	610106

まちづくり土地利用条例手続事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**みどりと景観計画推進事業**				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	景観				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
39 千円	**84 千円**	**46.4 %**	**1 円**	**一般財源 1 円**	**5,233 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	39千円

1 事業内容

(1) 景観法(以下「法」という。)に基づき、みどりと景観計画区域内における行為の届出に対して審査を行いました。また、良好な景観の形成の促進を図る参考として、静岡県掛川市で開催された中部地方都市美協議会研修に出席しました。

≪行為の届出の審査状況≫

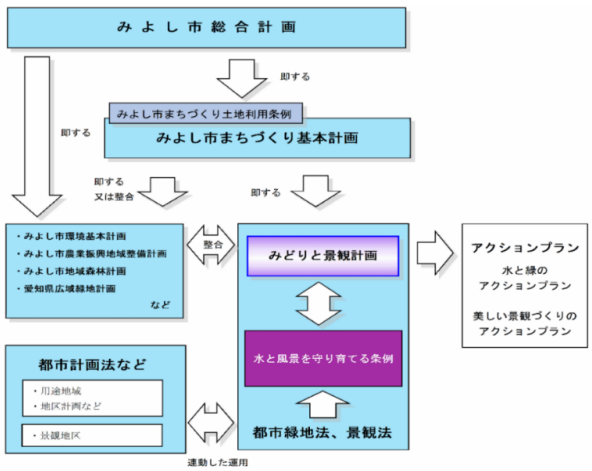
区 分	審査件数
行為届出書(法第16条第1項に基づく届出)	33件
行為変更届出書(法第16条第2項に基づく届出)	11件
行為通知書(法第16条第5項に基づく通知)	5件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	中部地方都市美協議会研修等旅費	19,200円
負担金	中部地方都市美協議会負担金 [交付先]中部地方都市美協議会	20,000円

2 事業の成果

みどりと景観計画における行為の届出を審査することで、良好な景観形成を図ることができました。また、掛川市城下町風街づくり重点地区を視察し、良好な景観形成のための手法等を学びました。



計画の位置づけ

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	620401

みどりと景観計画推進事業におけるSDGsの取組

款	08　土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
小事業名	**庁内統合型GIS整備事業**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	行政改革・行政評価				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,021　千円	3,022　千円	99.9 %	49　円	一般財源　49　円	2,175　千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,021千円

1 事業内容　　**【拡充・重点施策】**

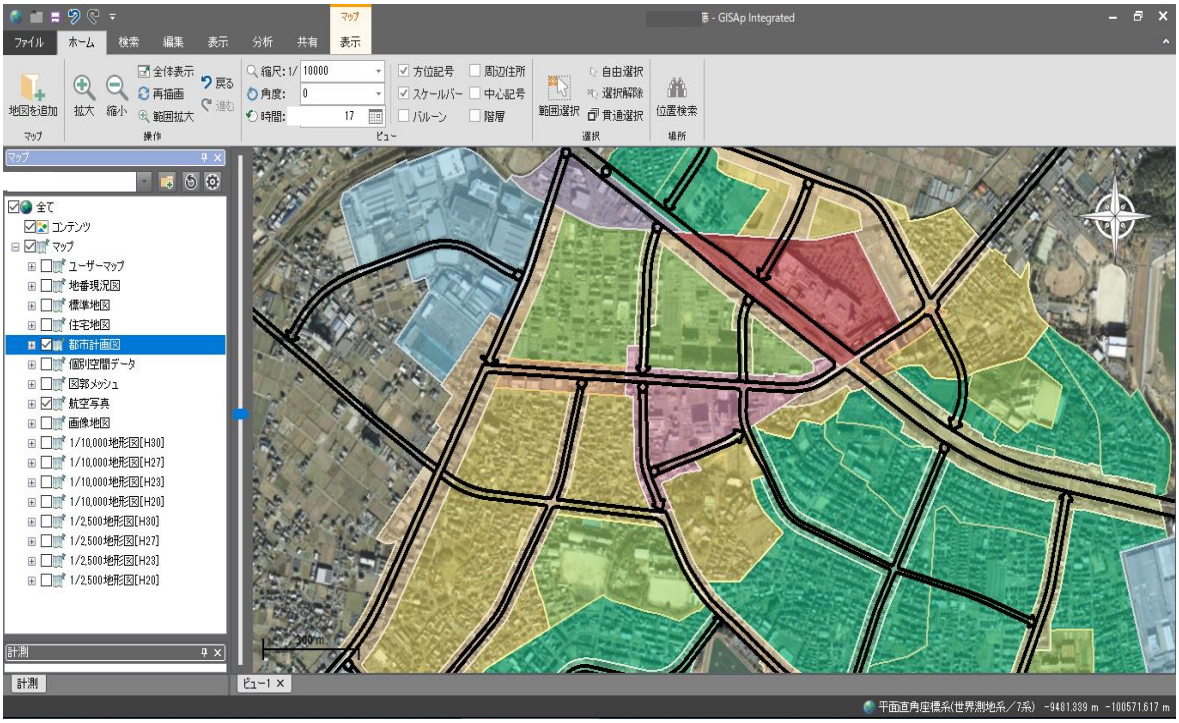
(1) 庁内統合型地理情報システムの維持管理と機器保守を行いました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
消耗品費	カラープリンタトナー・ドラムカートリッジ等	380,611円
委託料	庁内統合型地理情報システム保守業務委託	2,640,000円

2 事業の成果

庁内統合型地理情報システムにより、各課が有する地図情報を全庁的に共有でき、効率的かつ効果的に事務事業を行うことができました。



庁内統合型地理情報システム

作成課【都市建設部　都市計画課】	事務事業番号	730205

庁内統合型GIS整備事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費

小事業名	公共駐輪場整備管理事業
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう
	公共交通

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,944 千円	2,945 千円	99.9 %	48 円	一般財源 48 円	2,753 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,944千円

1 事業内容

(1) 公共駐輪場の適正な維持管理を実施し、駐輪場内の環境維持と駅を利用する歩行者などの安全な通行の確保を行いました。

(2) 主な執行経費

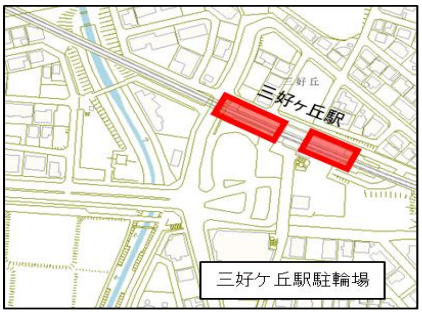
区 分	内 容	事業費
委託料	公共駐輪場整理清掃業務委託(三好ケ丘駅、黒笹駅、三好上バス停)	2,800,600円

2 事業の成果

市内3箇所(三好ケ丘駅駐輪場、黒笹駅駐輪場、三好上バス停駐輪場)の公共駐輪場の清掃や自転車の整理などの適正な管理を行うことにより、歩行者や駐輪場利用者の通行の安全を確保し、安心して便利に公共交通機関を利用してもらうことができました。

また、駐輪場での放置自転車などの確認撤去作業を年3回行うことで、駐輪スペースの確保と駅周辺などの環境保全及び防犯・交通安全対策を推進することができました。

今後も、現管理体制を継続していくとともに、駐輪スペースの確保に努めます。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620102

公共駐輪場整備管理事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費
小事業名	**都市計画道路整備事業**				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	道路				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
6,521 千円	6,521 千円	100 %	106 円	一般財源 106 円	14,722 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,521千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 都市計画道路東郷三好線の整備に向け、道路設計を行いました。

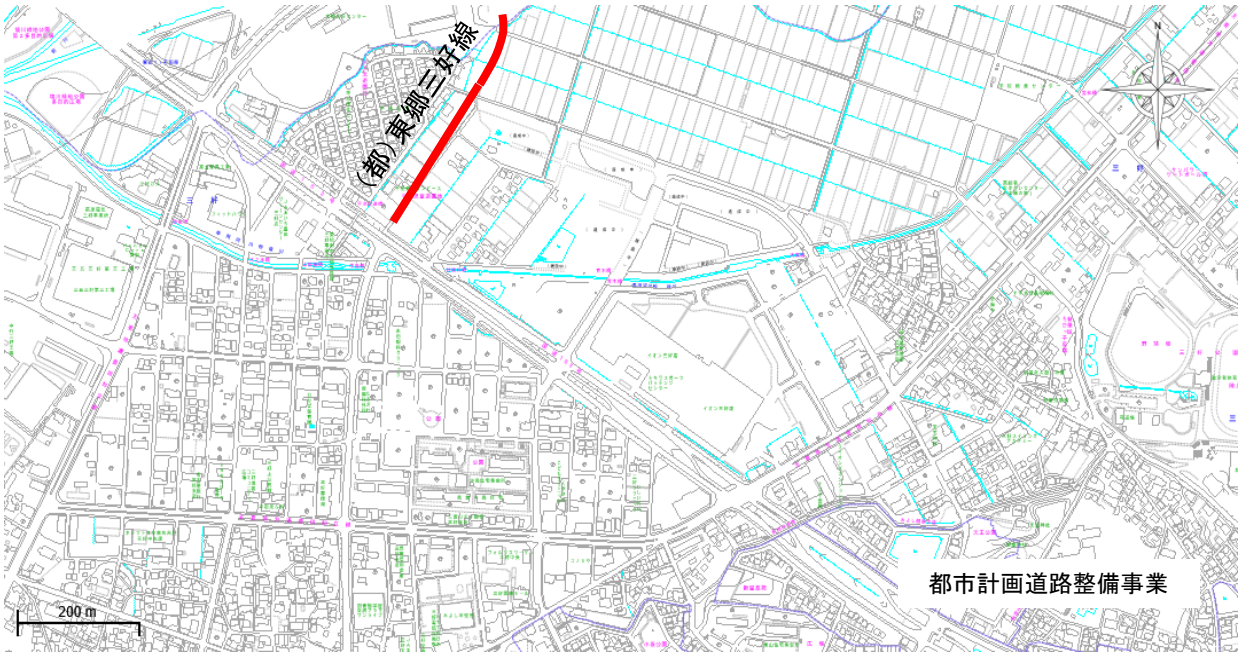
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	道路設計業務委託(都市計画道路東郷三好線)	6,490,000円

2 事業の成果

都市計画道路整備事業を計画的に実施し、誰もが安心して出掛けられ、移動が円滑にできる都市機能の向上を推進することができました。

今後も、道路網の利便性を向上させるため、事業推進を図っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620206

都市計画道路整備事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	03 下水道総務費

小事業名	下水道施設整備基金積立事務
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう
	下水道

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
201,516 千円	201,516 千円	100 %	3,285 円	一般財源 3,260 円	200,476 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,516千円	200,000千円

1 事業内容

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	下水道施設整備基金積立金	200,000,000円
	下水道施設整備基金積立金利子	1,515,632円

作成課【都市建設部 下水道課】	事務事業番号	610381

下水道施設整備基金積立事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	03 下水道総務費
小事業名	**下水道負担金・出資金事業**				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう				
	下水道				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
738,670 千円	**825,000 千円**	**89.5 %**	**12,041 円**	**一般財源 8,781 円**	**799,281 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	200,000千円	538,670千円

1 事業内容

(1) 下水道事業を円滑に運営するため、一般会計から下水道事業会計へ財源を繰出しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	雨水処理及び分流式下水道等の経費等に係る負担金	478,829,595円
出資金	建設改良費及び企業債元金償還に係る出資金	259,840,000円

作成課【都市建設部 下水道課】	事務事業番号	610382

下水道負担金・出資金事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	04 土地区画整理指導費
小事業名	**区画整理指導・支援事務**				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	市街地整備				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
14 千円	**26 千円**	**53.8 %**	**－ 円**	**一般財源 － 円**	**24 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	14千円

1 事業内容

(1) 土地区画整理事業の推進を図るため、講習会に出席しました。また新規地区の立上げに向け、会合に参加しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
旅費	土地区画整理講習会	1,440円
消耗品費	書籍、事務用品	12,858円

2 事業の成果

土地区画整理事業の指導・支援に必要な知識や情報を得るため、土地区画整理講習会に参加しました。

また、新規に土地区画整理事業の可能性のある地区の会合に参加し、土地区画整理事業の推進に努めました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	620301

区画整理指導・支援事務におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	05 都市公園整備費

小事業名	都市公園整備事業
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう
	緑のまちづくり

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
302,851 千円	315,015 千円	96.1 %	4,937 円	一般財源 3,674 円	671,475 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	35,000千円	11,000千円	31,500千円	0千円	0千円	0千円	225,351千円

1 事業内容

(1) 各都市公園の整備計画に基づき、公園整備工事、公園改修工事及び三好公園、福谷公園及び陣取山緑地整備事業用地の取得を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	事業認可申請図書及び社会資本総合整備計画書作成業務委託(三好公園)	4,015,000円
工事請負費	三好公園整備工事(週休2日)	72,003,800円
	三好公園野球場塗装工事(週休2日)	5,060,000円
公有財産購入費	三好公園整備事業用地購入[2筆2名]	142,957,500円
	福谷公園整備事業用地購入[5筆1名]	25,992,331円
	陣取山緑地整備事業用地購入[3筆34名]	14,139,399円

2 事業の成果

各工事を実施したことにより、公園の安全性や利便性が向上し、整備推進を図ることができました。

三好公園では南エリアの一部を整備し、トイレや遊具等を設置しました。また、三好公園野球場については塗装工事を行いました。塗装したことで外壁等の視認性が高くなったことで、利用者の安全性も高まりました。さらに三好公園については用地購入を実施し、将来整備予定の用地等を取得しました。

福谷公園及び陣取山緑地については整備事業に向けて用地を購入しました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510112

都市公園整備事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	06 都市公園管理費
小事業名	**公園維持管理事業**				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう				
	緑のまちづくり				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
310,823 千円	**318,713 千円**	**97.5 %**	**5,067 円**	**一般財源 5,042 円**	**280,361 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	934千円	0千円	601千円	309,288千円

1 事業内容

(1) 公園利用者の安全を図り、緑地の景観を維持するため、公園、緑地及び緑道の維持管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	都市公園遊具点検業務委託	6,811,342円
	三好公園・保田ヶ池公園維持管理業務委託	39,052,200円
	小坂公園ほか28公園維持管理業務委託	21,717,300円
	大沢公園ほか36公園維持管理業務委託	23,113,200円
	境川緑地維持管理業務委託	30,633,900円
	緑地・緑道維持管理業務委託	18,943,100円
	保田ヶ池公園維持管理業務委託	2,816,000円
	黒笹山手緑地2号維持管理業務委託	5,820,100円
	三好丘公園ほか38公園緑地維持管理業務委託	30,305,000円
	境川・三好池花壇管理業務委託	1,661,000円
	三好池敷周辺管理業務委託	11,979,500円
	愛知用水三好支線緑道(みどりのこみち)管理業務委託	8,613,300円
	都市公園駐車場施錠管理業務委託	2,057,000円
	水環境整備施設維持管理業務委託	3,421,000円
	公園清掃・利用者管理業務委託	13,079,000円
	三好公園樹木調査診断業務委託	2,990,000円
	公園台帳修正業務委託(保田ヶ池公園及び中島4号公園)	3,300,000円
工事請負費	保田ヶ池公園防犯カメラ設置工事(週休2日)	1,705,000円
	三好公園樹木対策工事(週休2日)	9,834,000円
	公園照明灯LED化改修工事(週休2日)	18,997,000円

2 事業の成果

公園、緑地及び緑道を維持管理することで、市民が緑とふれあう癒しの場と、憩いの空間を提供することができました。また、公園照明灯LED化改修工事(週休2日)は、灯具を含めた照明灯のLED化を計画より前倒しで行い、環境負荷の低減及び電力料コスト削減を図ることができました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510113

公園維持管理事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	07 地区施設整備費
小事業名	**地区計画区域内施設整備事業**				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	市街地整備				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
285,124 千円	378,000 千円	75.4 %	4,648 円	一般財源 4,133 円	151,558 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	31,578千円	0千円	253,546千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 地区計画決定された三好中島地区計画の区域内に計画されている地区施設(調整池3か所)について、整備を進めました。

(2) 主な執行経費

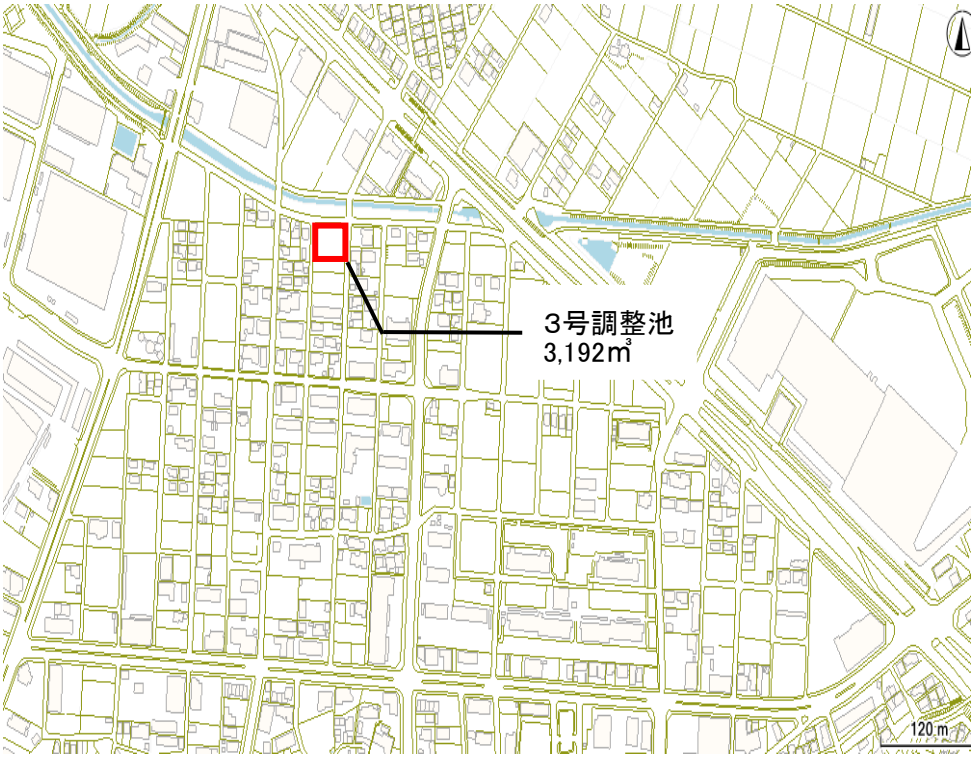
区 分	内 容	事業費
委託料	調整池築造工事(週休2日)監理業務委託(三好中島地区計画3号調整池)	5,214,000円
工事請負費	調整池築造工事(週休2日)(三好中島地区計画3号調整池)	279,910,000円

2 事業の成果

調整池を築造するため鋼矢板と支柱を打ち込み、掘削作業のための支保工と構台を設置しました。また、調整池を設置するための必要深度7mまで掘削しました。

3 その他

3号調整池の築造工事は、令和6年度と令和7年度の2か年の継続工事で実施します。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620302

地区計画区域内施設整備事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	05 住宅費	目	01 住宅総務費
小事業名	**住宅・建築物安全ストック形成事業**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
	防災・減災				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
18,078 千円	19,086 千円	94.7 %	295 円	一般財源 159 円	10,520 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	5,003千円	3,345千円	0千円	0千円	0千円	0千円	9,730千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 建築物等の耐震化を促進するため、補助事業等のPRを行い、民間木造住宅の無料耐震診断を実施するとともに、木造住宅の耐震改修や建築物の撤去等について補助事業を行いました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
委託料	民間木造住宅耐震診断事業派遣等業務委託(30件)	1,400,300円
補助金	住宅耐震改修費補助金(12件)	14,400,000円
	木造住宅耐震シェルター整備費補助金(1件)	300,000円
	建築物撤去費補助金(1件)	200,000円
	コンクリートブロック塀等撤去費及びフェンス等設置費補助金(7件)	1,754,000円

2 事業の成果

耐震診断の受診を契機に、木造住宅の耐震化の必要性を認識してもらうとともに、耐震改修工事費の補助を行うことにより、耐震化を促進することができました。また、耐震性のない建築物や倒壊のおそれのある危険なブロック塀等の撤去費の補助を行うことにより、地震発生時の倒壊による被害の軽減を図ることができました。

啓発用チラシ

啓発用のぼり

作成課【都市建設部　都市計画課】	事務事業番号	310101

住宅・建築物安全ストック形成事業におけるSDGsの取組

款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅管理費
小事業名	**市営住宅維持管理事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
239,969 千円	**260,452 千円**	**92.1 %**	**3,912 円**	**一般財源 1,291 円**	**81,093 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	112,495千円	0千円	0千円	48,287千円	0千円	0千円	79,187千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 市営住宅に関する入退去管理事務及び建物の維持管理を行いました。また、福谷住宅A棟外壁及び屋根改修工事、福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託、福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事、明知住宅大規模改修(1期)工事及び工事監理業務委託、大規模改修に伴う移転料の支払いを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
修繕費	空家修繕(4戸)、その他修繕	4,482,908円
委託料	市営住宅総合維持管理業務委託	7,620,000円
	市営住宅樹木管理業務委託	4,565,000円
	明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託	3,198,000円
	福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託	2,860,000円
工事請負費	福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事(週休2日)	9,516,650円
	福谷住宅A棟外壁及び屋根改修工事(週休2日)	48,530,900円
	明知住宅大規模改修(1期)建築工事(週休2日)	127,050,000円
	明知住宅大規模改修(1期)機械工事(週休2日)	17,910,000円
	明知住宅大規模改修(1期)電気工事(週休2日)	10,650,000円

2 事業の成果

市営住宅の適正な管理及び良好な住居環境の維持・保全ができました。

福谷住宅B棟外壁等改修工事設計業務委託を完了し、令和7年度の工事に向けて準備が整いました。

福谷住宅A棟外壁及び屋根改修工事を完了し、使用に適する良好な状態とすることができました。

福谷住宅B棟自動火災報知設備取替工事を完了し、住民の安全を確保することができました。

明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託及び明知住宅大規模改修(1期)工事を行い、エレベータの設置や内装改修等の住環境を改善することができました。

3 その他

明知住宅大規模改修工事については、令和4年度に基本設計業務、令和5年度に実施設計業務が完了し、公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和6年度から令和9年度にかけて明知住宅A棟を改修工事しており、本年度は計画どおり工事が完了しました。令和9年度から令和12年度にかけては明知住宅B棟の改修工事を行う予定です。

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	810169

市営住宅維持管理事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 非常備消防費
小事業名	**消防団管理運営事業**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
	消防				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
66,400 千円	77,167 千円	86.0 %	1,082 円	一般財源 866 円	64,736 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	320千円	0千円	0千円	0千円	12,954千円	53,126千円

1 事業内容

(1) 地域の防火・防災の要となる消防団員の活動に報いるため、報酬を支給するとともに、退職した団員に対し、退職報償金を支払いました。また、市操法大会の開催や県操法大会への出場支援、分団長や女性消防団の研修を行いました。そのほか、消防団及び各分団に対し、運営交付金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
報酬	団員報酬(297人)	40,207,700円
報償費	退職報償金(27人)	4,649,000円
消耗品費	市操法大会入賞記念品、開催資機材等	57,837円
	県操法大会出場用資機材等	191,878円
	出初・観閲式表彰記念品、開催資機材等	121,668円
	こども向け消防団啓発用品 (消防団服10着、帽子10個、ベルト10本)	245,850円
備品購入費	県操法大会出場用ホース6本・吸管	357,500円
	可搬ポンプ(1機)	2,252,800円
	排水ポンプ(1機)	1,537,800円
	こども向け消防団啓発用品(記念写真用パネル1式)	151,800円
交付金	消防団運営交付金 [交付先]消防団15分団	5,100,684円
	県大会出場分団交付金 [交付先]葛生分団	500,000円

2 事業の成果

消防団員の活動に対する報酬や退団報償金を支払うことで、適切な処遇を行うことができました。

また、市操法大会や県操法大会への出場、各種研修を通じ、消防技術の向上や防災の知識を深めることで、地域防災の要となる消防団を強化することができました。

そのほか、市内の園児・児童に消防団への親しみや興味を持ってもらうため、こども向け消防団啓発用品を購入し、将来の消防団への加入促進を図ることができました。

消防団用可搬ポンプについては、購入後14年経過し劣化しているため、更新を行い、火災時の迅速な対応に備えることができ、また排水ポンプを購入し、水害発生時の対応力の向上を図ることができました。

作成課【総務部　防災安全課】	事務事業番号	310202

消防団管理運営事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 非常備消防費
小事業名	**消防団装備等整備・管理事業**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
	消防				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
21,219 千円	22,420 千円	94.6 %	346 円	一般財源 277 円	28,042 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	1,654千円	0千円	0千円	0千円	2,578千円	16,987千円

1 事業内容

(1) 消防団活動に必要となる被服、車両、各種装備品等の配備充実を進め、地域の防災力向上を図りました。

三好下分団の消防団車及び防災車の更新を行ったほか、消防団活動に必要な資機材を維持管理及び整備し、各訓練を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	団員被服費、幹部等被服費	2,745,072円
燃料費	消防車両ガソリン、可搬ポンプガソリン等	330,414円
修繕費	消防団車両修理代	242,253円
保険料	自賠責保険料、任意保険料	322,180円
手数料	車検代、法定点検代	440,944円
委託料	消防用小型ポンプ保守点検業務委託	510,400円
備品購入費	消防団車両更新(1台)(三好下分団)	10,884,960円
	防災車車両更新(1台)	5,404,160円
公課金	消防車両重量税	214,000円

2 事業の成果

消防団車の更新や維持により消防団のハード面を強化することで、各分団の消防力、防災対応力を高め、地域の安全安心の要として活動できる環境づくりを進めることができました。

三好下分団の消防団車が購入後15年を経過することから、消防団車を更新し、火災等に迅速に対応できる体制を整えることができました。

本市が保有している防災車(2tトラック)が購入後19年を経過しているため、更新することで、災害時での運搬作業のほか、啓発イベント等様々な事業で活用することができました。

≪三好下分団車≫

≪ 防災車≫

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310203

消防団装備等整備・管理事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 消防施設費
小事業名	**消防施設整備・維持事業(繰越明許費を含む)**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
	消防				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
62,660 千円	63,548 千円	98.6 %	1,021 円	一般財源 952 円	40,219 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,247千円	58,413千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 市消防力の整備・維持のため、消防署用地の確保をはじめ、消防団各分団の詰所の整備や消火栓、防火水槽等の消防水利の維持管理、飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	消火栓ボックス消耗品、街頭消火器、街頭消火器ボックス、防火水槽清掃用具 等	459,196円
修繕費	消防分団詰所等緊急修繕	570,790円
	消防水利標識、消火栓器具ボックス修繕	189,750円
委託料	飲料水兼用型耐震性貯水槽保守点検業務委託	1,573,000円
	防火水槽の新設工事に伴う設計業務委託(新前田三丁目地内)	6,447,100円
	防火水槽撤去に伴う地盤変動影響調査業務委託(三好町地内)【繰越明許費】	4,290,000円
賃借料	消防署用地賃借料	2,550,548円
工事請負費	防火水槽撤去工事(週休2日)(茨生町地内)	7,341,400円
	防火水槽新設工事(週休2日)(新前田東公園)	20,495,200円
	防火水槽撤去工事(新屋)【繰越明許費】	12,916,200円
負担金	消火栓等維持管理費負担金 [交付先]愛知中部水道企業団	4,114,818円
	消火栓等工事負担金 [交付先]愛知中部水道企業団	1,712,218円

2 事業の成果

消防署の用地確保、消防団分団詰所の修繕等により、消防吏員の勤務環境を整えることができました。

また、消火栓の維持管理及び街頭消火器などの維持管理を行い、消防水利の充実を図りました。

その他、飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守点検、消火栓の修繕など、緊急用設備の適正な管理を行うことができました。

防火水槽については、茨生町地内の65ミリ消火栓を代替消防施設として設置したため、民地内に設置している防火水槽撤去の要望について対応しました。また、三好町前部垣内地内の民地内の防火水槽を撤去し、隣接地に防火水槽の新設を行いました。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310207

消防施設整備・維持事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 水防費
小事業名	**水防力強化・維持事業**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
	防災・減災				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,019 千円	1,022 千円	99.7 %	17 円	一般財源 17 円	1,077 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,019千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 水防訓練を開催し、非常参集をはじめ、土のうを使用した工法の習得や、水のう、大型土のうを使用した各種訓練を実施しました。

また、境川の水位を監視するカメラの映像配信環境を継続しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	水防訓練資材、土のう袋、水のう袋等	206,454円
使用料	境川水位監視カメラ映像配信システム使用料	446,160円
原材料費	水防用山砂	154,000円

2 事業の成果

水防訓練では、従来の土のう工法に加え、水のうや大型土のう等の訓練を取り入れる事により、実災害を想定した、より実践的な内容とすることで、水害に対する対応力を向上させることができました。

また、カメラにより境川の水位を監視することで、早めの水防体制に活用することができました。

≪みよし市水防訓練(令和6年5月12日)≫
於:みよし市西一色町地内　境川左岸

月の輪工法訓練

大型土のう設置訓練

作成課【総務部　防災安全課】	事務事業番号	310102

水防力強化・維持事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費

小事業名	防災情報等伝達事業
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう
	防災・減災

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
58,762 千円	64,140 千円	91.6 %	958 円	一般財源 939 円	18,752 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,130千円	57,632千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 災害時における住民への情報伝達手段を確保するため、防災行政無線通信施設の維持管理及び防災情報メール配信システム並びに防災ラジオ緊急割込放送の運用を行いました。

また、防災行政無線の音声の伝播範囲外である地域に、防災行政無線(同報系)屋外拡声子局の増設を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
修繕費	防災行政無線施設緊急修繕費	294,250円
委託料	防災行政無線保守点検業務委託	22,660,000円
	防災ラジオ緊急割込放送設備保守点検業務委託	297,000円
使用料	防災情報メール配信システム使用料	2,310,000円
	防災行政無線MCA利用料(移動系)	2,394,480円
	防災ラジオ緊急割込放送システム使用料	3,713,160円
工事請負費	防災行政無線(同報系)屋外拡声子局増設工事	13,090,000円
	防災行政無線(同報系)屋外拡声子局増設工事(三好丘緑)	13,090,000円

2 事業の成果

防災行政無線通信施設の維持管理、防災情報メール配信システム、防災ラジオ緊急割込放送の配信環境の維持、運用を通じ、災害時における住民への情報伝達手段を確保するとともに、防災情報メール配信システムによる警報発令時の非常配備職員の参集を行うことができました。また、防災行政無線の屋外拡声子局の電池、市指令局及び無線機のバッテリー交換、Jアラート受信機の端末交換し、災害情報等を迅速かつ常に安定して発信できる体制を整えることができました。

防災行政無線屋外拡声子局を2基増設することで、防災行政無線の音声の伝播範囲外である地域に防災等に関する国や県、市からの重要な情報を伝達する環境を整えることができました。

≪防災行政無線(同報系)親局≫

≪防災行政無線(同報系)屋外拡声子局≫

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310105

防災情報等伝達事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費

小事業名	災害対策施設等整備・管理事業
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう
	防災・減災

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
28,996 千円	30,503 千円	95.1 %	473 円	一般財源 346 円	21,569 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	4,776千円	0千円	0千円	0千円	3,025千円	21,195千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 災害に対する取組として、通常の応急対策資機材の整備や生活物資、非常食等の備蓄など避難所運営に必要な資機材の整備を行いました。また、災害時に避難者が安心して快適に使用できる災害用トイレの整備を行うために移動型バリアフリートイレトレーラーを購入しました。

そのほか、自動体外式除細動器(AED)を購入し、各公共施設設置分を計16台更新しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	災害用備蓄品(非常用排便収納袋10箱ほか)	816,503円
	非常用井戸発電機バッテリー	112,024円
食糧費	非常食(6,320食)、非常用飲料水(4,800本)ほか	3,461,032円
手数料	非常用井戸水質検査	178,900円
委託料	フォークリフト保守点検業務委託	138,600円
	井戸ポンプ非常用発電機保守点検業務委託	135,850円
	非常用井戸ポンプ保守点検業務委託	495,000円
	可動式棚保守点検業務委託	247,940円
備品購入費	移動型バリアフリートイレトレーラー(1台)	14,393,850円
	移動型バリアフリートイレトレーラーけん引用ヒッチメンバー、発電機(1台)、AED(16台)	7,619,810円

2 事業の成果

災害発生を想定した応急対策資材の整備、生活物資や非常食等の備蓄の充実を図ることができました。また、移動型バリアフリートイレトレーラーを購入することで、災害時に避難者が安心して快適に使用できる災害用トイレの整備を行うことができました。

防災拠点倉庫の可動式棚の保守点検を実施し、適切な倉庫の管理運営を図ることができました。

≪移動型バリアフリートイレトレーラー≫

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310107

災害対策施設等整備・管理事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費
小事業名	**防災力強化・維持事業**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
	防災・減災				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,996 千円	5,858 千円	85.3 %	81 円	一般財源 81 円	7,183 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,996千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 自主防災会との避難所運営に係る図上訓練等を実施しました。

また、ボランティアセンターを開設するための資機材の整備や高度情報化ネットワークシステムの維持管理を行いました。

その他、災害時等の愛知県防災ヘリコプター運営協議会からの受援体制の継続を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	防災会議委員報酬(3人)	21,000円
消耗品費	防災訓練用資機材	105,623円
	ボランティアセンター開設用資機材	199,760円
委託料	避難所運営班図上訓練開催支援業務委託	500,000円
	災害ボランティアセンター開設・運営訓練支援業務委託	297,000円
負担金	愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災ヘリコプター運営協議会	862,795円
	愛知県防災行政無線運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災行政無線運営協議会	2,155,484円
	災害対策研究職員派遣負担金 [交付先]国立大学法人 名古屋大学	567,000円

2 事業の成果

図上訓練の実施を通じ、発災時における市や自主防災会、各関連団体との役割分担やそれぞれの動きを確認することができました。

また、ボランティアセンター開設用資機材の整備や高度情報化ネットワークシステムの維持管理により、発災時の迅速な対応ができる環境を整えることができました。

≪避難所運営班図上訓練(令和7年1月22日)≫

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310108

防災力強化・維持事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費
小事業名	**自助・共助力向上事業**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう 防災・減災				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,279 千円	2,491 千円	91.5 %	37 円	一般財源 31 円	6,025 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	385千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,894千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 南海トラフ地震をはじめとした大規模な災害において、市民の生命を守る重要な要素である自助、共助の行動が迅速に行えるよう、防災講演会や防災リーダー養成講座の開催、防災マップ等での情報提供などの各種支援を実施しました。

また、これらの機会を積極的に活用してもらうため、主に小学生を対象に参加記念品を配布しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	防災講演会講師謝礼	220,000円
消耗品費	家具等転倒防止器具	150,348円
	防災備蓄啓発品	43,740円
印刷製本費	防災マップ増刷	1,166,000円
委託料	防災リーダー養成講座実施業務委託	297,000円
	家具等転倒防止器具取付業務委託	154,638円
補助金	感震ブレーカー設置費補助金 [交付先]個人(6件)	75,600円

2 事業の成果

防災講演会や防災マップの配布を通じ、市民に対し、広く自助の意識の向上を図ることができました。

また、防災リーダー養成講座の開催により、新規防災リーダーの登録と、既防災リーダーの知識の向上ができ、市民の自助、地域や自主防災組織による共助の支援体制の強化をすることができました。

非常食や非常水などの備蓄の大切さを啓発するため、オリジナルアルファ米啓発品を作成及び防災イベント等において配布を行い、市民の自助に対する意識向上を図ることができました。

≪防災講演会(令和7年2月15日)≫

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310111

自助・共助力向上事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費
小事業名	**防災基金積立事務**				
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
	防災・減災				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
17,000 千円	17,000 千円	100 %	277 円	一般財源 277 円	16,000 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	17,000千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 防災事業に必要な財源を確保するため、基金の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	防災基金積立金	17,000,000円

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310181

防災基金積立事務におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費
小事業名	**国民保護計画策定事業**				
施策の体系	その他（体系外）				
	その他				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
－ 千円	**67 千円**	**0 %**	**－ 円**	**一般財源 － 円**	**21 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

1 事業の概要

みよし市国民保護協議会条例に基づく会議の開催がなかったため執行なし

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	810171

国民保護計画策定事業におけるSDGsの取組

款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 組合消防費
小事業名	**広域消防・広域防災負担金支払事業**				
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営				
	広域連携の推進				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
813,931 千円	**813,931 千円**	**100 %**	**13,268 円**	**一般財源 13,268 円**	**758,892 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	813,931千円

1 事業内容

(1) みよし市、豊明市、日進市、長久手市及び東郷町で組織する尾三消防組合に対し負担金を負担し、常備消防力の充実を図りました。

≪市内における火災、救急、救助件数≫

区 分	発生件数
火災	16件
救急	2,521件
救助	14件

≪みよし消防署、みよし消防署南出張所職員及び車両配置体制≫

区 分	職員数	消防車、救急車等の配備状況
みよし消防署	35人	高規格救急車、小型動力ポンプ付水槽車、はしご車、化学車、救助タンク車各1台ほか3台
みよし消防署南出張所	12人	高規格救急車、救助タンク車各1台

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	尾三消防組合負担金 [交付先]尾三消防組合	813,931,000円

みよし市の負担金割合は20.4%

2 事業の成果

尾三消防本部の消防力を維持し、円滑な消防・救急活動体制を確保することで市民の生命・財産が守られ、安全で安心して暮らすことができました。

≪みよし消防署≫

≪みよし消防署南出張所≫

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	730383

広域消防・広域防災負担金支払事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	01 教育委員会費
小事業名	**教育委員会活動事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう				
	小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,105 千円	**3,165 千円**	**98.1 %**	**51 円**	**一般財源 51 円**	**3,074 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,105千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 教育行政の円滑な運営を図るため、教育委員会定例会を12回、臨時会を2回開催するとともに、教育委員会会議の円滑な運営を目的に、定例会の開催前には協議会を開催しました。

さらに、教育及び教育行政全般について、教育委員の理解を深め、もって教育委員会運営の活性化に資するため、東京都千代田区で開催された文部科学省主催の市町村教育委員会研究協議会に出席し、各市町村教育委員会において展開されている地域の実情、特性に応じた優れた施策についての情報・意見の交流や教育委員会の在り方についての協議を行いました。

期 日	会 場	研修内容
2月7日(金)	TKP新橋カンファレンスセンター	テーマ 1 不登校対策・いじめ対策について 2 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行について 3 地域と学校の連携・協働について

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	教育委員会委員報酬(4人)	2,721,600円
旅費	教育委員県外研修等	227,320円
交際費	教育委員会交際費	122,100円
負担金	愛知県市町村教育委員会連合会負担金 [交付先]愛知県市町村教育委員会連合会	17,260円

2 事業の成果

教育行政の運営に関する基本方針、教職員の服務及び監督の一般方針、教育委員会事務局職員及び学校その他教育機関の職員(教職員を除く)の任免、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価、教育委員会の規則及び規程の制定や改廃、学校の組織編制、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導の基本方針、附属機関の委員の任免などを審議、決定することで教育行政の円滑な運営をすることができました。

文部科学省が主催する市町村教育委員会研究協議会に参加して、全国の地域の実情、特性に応じた特色ある優れた施策について情報収集することにより、教育委員の教育に関する理解や知識を深め、本市の教育行政の参考とすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120101

教育委員会活動事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**人件費**				
施策の体系	評価外				
	評価外				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
531,532 千円	**608,062 千円**	**87.4 %**	**8,665 円**	**一般財源 8,311 円**	**478,668 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	609千円	21,057千円	0千円	0千円	0千円	0千円	509,866千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
特別職	28人	250,582,802円
一般職常勤職員		
一般職再任用職員	3人	12,600,110円
会計年度任用職員	241人	268,348,669円

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	010116

人件費におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**みよし市教育振興基本計画推進事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,422 千円	**4,182 千円**	**81.8 %**	**56 円**	**一般財源 56 円**	**63 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,422千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 平成28年3月に策定し、令和3年3月に中間見直しを行ったみよし市教育振興基本計画の基本理念「学ぶ楽しさで人と人とをつなぐ」の下、計画の着実な実行と教育のさらなる充実に取り組みました。

また、令和8年3月の新教育振興基本計画(新計画)の策定に向け、みよし市教育振興基本計画推進委員会での検討作業を実施しました。

≪教育振興基本計画推進委員会の開催実績≫

期日	内容	出席委員
6月12日(水)	重点施策「20の作戦PlusOne」の進捗状況と令和8年度の見通しについて ほか	15人
7月24日(水)	令和8年度新計画での「めざす人間像」「3本の柱」について ほか	13人
11月12日(火)	みよし市の教育に関するアンケート結果分析について ほか	14人
2月26日(水)	新計画の重点として位置付けるべき施策について ほか	13人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報酬	教育振興基本計画推進委員会委員報酬(10人)	245,000円
委託料	教育振興基本計画策定支援業務委託	3,143,800円

2 事業の成果

16人の委員により構成される教育振興基本計画推進委員会において、教育振興基本計画の施策の進捗状況の確認やアンケート結果の分析などを基にして、新計画の「めざす人間像」や重点として位置づけるべき施策についての案をまとめることができました。

また、教育振興基本計画策定支援業務委託により、計画策定において検討すべき事項の整理、分析及び研究や、市民、小中学生、保護者、教員を対象にしたアンケート調査を実施し、計画策定のための基礎資料を作成することができました。

3 その他

令和7年度は、新計画の重点課題と施策の目標・体系及び各施策における取組をとりまとめた計画案を作成し、パブリックコメント制度による意見募集を実施したのち、教育振興基本計画推進委員会に諮り、新計画を策定します。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120102

みよし市教育振興基本計画推進事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費

小事業名	中小学校体育連盟事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,987 千円	2,119 千円	93.8 %	32 円	一般財源 32 円	1,192 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,987千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 小中学生の心身の育成、体力の補強及びスポーツ活動の振興を図るため、中小学校体育連盟に負担金を支払い、各種大会を開催しました。

期日	内容	参加生徒
6月22日(土)～7月14日(日)	豊田みよし地区中学校総合体育大会	644人
9月29日(日)～10月12日(土)	みよし市長杯争奪中学校新人体育大会	627人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	愛知県中小学校体育連盟みよし支所負担金 [交付先]愛知県中小学校体育連盟みよし支所	1,986,681円

2 事業の成果

児童生徒にとって、中小学校体育連盟主催による各大会は大きな目標であり、心身を鍛える動機づけとなりました。部活動での取組や成果が本人だけでなく、他の児童生徒にとっても運動への関心を高めることにつながっており、生涯スポーツにつながる良い経験となりました。

また、みよし市長杯争奪中学校新人体育大会を小中学校体育事業実行委員会主催から中小学校体育連盟みよし支所主催としたことにより、事務を効率化することができました。

大会結果

団体種目	豊田・みよし地区大会	西三河大会	愛知県大会
卓球男子	準優勝(北中)	出場(北中)	
	3位(三好丘中)	出場(三好丘中)	
卓球女子	優勝(三好丘中)	出場(三好丘中)	
	4位(三好中)	出場(三好中)	
剣道男子	ベスト8(三好中)	出場(三好中)	
	ベスト8(北中)	出場(北中)	
剣道女子	準優勝(北中)	出場(北中)	
	ベスト8(三好丘中)	出場(三好丘中)	
柔道男子	優勝(北中)	優勝(北中)	ベスト8(北中)
柔道女子	準優勝(北中)	5位(北中)	出場(北中)
バレーボール男子	4位(北中)	出場(北中)	
弓道男子	決勝進出(南中)	3位(南中)	出場(南中)
弓道女子	4位(三好中)	出場(三好中)	

個人種目	豊田・みよし地区大会	西三河大会	愛知県大会
卓球男子	優勝1人、5位1人、6位1人、入賞5人(西三出場)	3位1人	
卓球女子	6位2人、8位1人、入賞9人(西三出場)		
剣道女子	優勝1人		
ソフトテニス男子	入賞1ペア(西三出場)	入賞1ペア(県出場)	
柔道男子	優勝2人、準優勝2人、3位4人、入賞1人(西三出場)	優勝2人、3位1人、4位1人	3位1人
柔道女子	優勝1人、準優勝2人	準優勝1人、3位1人、4位1人	3位1人
弓道男子	準優勝1人	3位1人	準優勝1人
陸上	優勝1人、準優勝1人、6位1人	優勝1人、4位1人	優勝1人
新体操男子			5位1人
新体操女子		3位2人	3位1人、7位1人
バドミントン		3位1ペア(県出場)	
水泳		準優勝1人、6位1人、7位2人	4位1人、6位1人

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120103

中小学校体育連盟事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**教育施策推進事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,616 千円	**7,702 千円**	**72.9 %**	**92 円**	**一般財源 92 円**	**5,588 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,616千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1)「みよし市教育振興基本計画」に基づき、児童生徒の「生きる力」を育むために必要な教職員の指導力や資質の向上を図るため、国や県から情報取集し教職員間で情報共有を行いました。

読書活動は、こどもの感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにしますが、近年、さまざまな情報メディアの普及によりこどもの生活環境が変化し、こどもの活字離れが問題となっています。その解決のため学校図書館を充実させることを目的に、学校図書館システムを運用しました。

これまでの学校評議員会を基として、幅広く地域住民等が参画することのできる学校運営協議会に順次移行し、令和6年度は10校が活動を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校運営協議会委員報酬(67人)	1,302,000円
委託料	学校図書館システム保守業務委託	422,400円
使用料	学校図書館システム使用料等	1,267,200円
	各種大会・行事公共施設使用料	791,640円
負担金	校長会関連諸団体負担金 [交付先]みよし市小中学校長会	570,400円
	教頭会関連諸団体負担金 [交付先]みよし市小中学校教頭会	175,200円
	三河教育研究会学校負担金 [交付先]みよし市教育研究会	301,600円
	豊田加茂学校保健会負担金 [交付先]豊田加茂学校保健会	213,030円

2 事業の成果

三河教育研究会においては、小中学校教職員が各分野の部会に所属し、教科・領域に関する研究・発表を行い、教職員の指導力や資質を向上することができました。

また、学校図書館システムにより、コンピュータによる蔵書管理、バーコードによる貸出・返却の管理、インターネットを使った蔵書検索による購入図書選定の補助、貸出数のデータ管理が可能となり、学校図書館が充実し、こどもの読書活動を促すことができました。

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120104

教育施策推進事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**児童生徒交通安全防犯対策事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
72,936 千円	**82,608 千円**	**88.3 %**	**1,189 円**	**一般財源 1,178 円**	**12,820 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	698千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	72,238千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 警察、道路管理者、学校関係者の3者により、通学路における交通危険箇所等の合同点検及び対策案会議等を行い、通学路交通安全プログラムに基づき、学校指定通学路内において、通学路防護柵等設置工事及び横断歩道カラー舗装工事を実施し、既設のラバーポール、安全のみどり線について、老朽化が見られる箇所を復旧するための修繕工事を行いました。

また、スクールガードリーダー3人の配置、防犯ブザーなどの配布、こども110番の家の表示旗等の整備を行い、学校安全体制の充実を図りました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　　容	事業費
報償費	スクールガードリーダー謝礼(3人)	1,110,000円
消耗品費	伸縮ポール、防犯ブザー、スクールガードリーダーベスト等	661,020円
修繕費	安全のみどり線、ラバーポール修繕	1,146,200円
賃借料	通学路防犯カメラ機器賃借料(16台)	1,514,304円
使用料	メール一斉配信システム使用料	323,400円
工事請負費	通学路安全対策設備設置工事	297,000円
	通学路防護柵等設置工事(週休2日)(市道三好ヶ丘駒場線ほか)	67,884,300円

2 事業の成果

通学路防護柵及び横断歩道カラー舗装等の安全対策設備の設置や、安全のみどり線及びラバーポールを修繕をすることにより、通行する車両に対して通学路であることを明示し、注意喚起を促すことで通学路の安全を確保しました。

こども110番の家やスクールガードの登録、スクールガードリーダーの見守りなど、小学校を中心に地域ぐるみでこどもの安全を見守る体制を作ることができました。これにより、市内の児童生徒が、大きな事件・事故に巻き込まれることなく、安全に生活することができました。

防犯ブザー

伸縮ポール

スクールガードリーダーベスト

安全のみどり線修繕

学校区	場　所	延　長
三吉小	三好町地内	215.49m
三吉小	三好町地内	83.17m

ラバーポール修繕

学校区	場　所	本　数
三吉小	西一色町地内	21本

通学路安全対策設備工事(横断歩道カラー舗装)

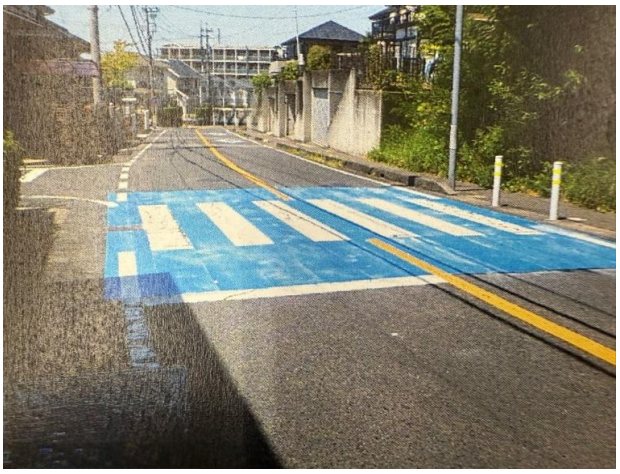
学校区	場　所	面　積
緑丘小	三好丘桜2丁目地内	28.00㎡

通学路防護柵等設置工事

学校区	場　所	延　長
緑丘小	潮見地内ほか	1,434.1m

安全のみどり線修繕後

ラバーポール修繕後



横断歩道カラー舗装後

防護柵等設置後

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120105

児童生徒交通安全防犯対策事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**小中学生スポーツ文化芸術活動事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,280 千円	**5,279 千円**	**81.1 %**	**70 円**	**一般財源 70 円**	**4,404 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,280千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 小中学生思い出コンサートとして、小学6年生と中学3年生を対象に、愛知県立芸術大学管弦楽団による演奏会を開催しました。

また、小中学生夢の作品展として、小中学生が造形作品の制作を通し、創造性を養いました。また、展示を通し、小中学生の作品への思いを市民に見ていただく機会となりました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	小中学生思い出コンサート業務委託	900,000円
	小中学生夢の作品展会場設営等業務委託	1,100,000円
使用料	小中学生思い出コンサート会場・器具使用料	140,000円
	小中学生夢の作品展会場・器具使用料	505,670円
賃借料	小中学生思い出コンサートバス借上料	1,317,800円
補助金	各種大会児童生徒派遣事業補助金 [交付先]市内中学校	24,500円

2 事業の成果

小中学生思い出コンサート事業では、普段経験することの少ないクラシック音楽の生演奏を聴くことや、演奏会の中での楽器紹介で楽器ごとの特徴や異なる音色を教えてもらうなど、授業では味わえないオーケストラの魅力を肌で感じ、学習指導要領における鑑賞能力を高める実践の場とすることができました。初めてオーケストラの演奏を聴いた児童生徒も多く、美しい音色や迫力のある生演奏に感動し、小・中学校それぞれの最終学年として、学校生活の思い出になるとともに、クラシック音楽に興味を持つきっかけとなりました。また、市内の同学年児童生徒が一堂に集まる場は、他校の児童生徒との関わり方や規律のある団体行動、マナー等を学ぶ良い機会にもなりました。

小中学生夢の作品展事業では、こどもから大人まで多くの来場者があり、皆が笑顔で作品を見て回っていました。作品を作った児童生徒にとっては、他校の作品を見ることでこれからの創造性が掻き立てられ、また一緒に来場した家族等ともその思いを共有することができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120106

小中学生スポーツ文化芸術活動事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**笑顔輝く子ども基金積立事務**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう				
	小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
658,976 千円	**658,976 千円**	**100 %**	**10,742 円**	**一般財源 10,596 円**	**502,727 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,976千円	650,000千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	笑顔輝く子ども基金積立金	650,000,000円
	笑顔輝く子ども基金積立金利子	8,975,621円

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120184

笑顔輝く子ども基金積立事務におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**友好都市教育親善大使受入事業**				
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう				
	多文化共生				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
483 千円	**610 千円**	**79.2 %**	**8 円**	**一般財源 2 円**	**312 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	386千円	97千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 10月10日から10月19日まで友好都市コロンバス市の教育関係者を教育親善大使として招へいし、市内小中学校において友好交流及び国際交流を深めました。

期 日	内 容
10月10日(木)	来日
10月11日(金)	市長表敬訪問、教育長との対談、 歴史民俗資料館・石川家住宅・福谷城址案内、 小中学校国際交流委員会委員長との意見交換、ウェルカムパーティー
10月12日(土) ～10月14日(月)	ホストファミリーとの交流
10月15日(火) ～10月18日(金)	学校訪問、教育委員会との意見交換、近隣視察
10月19日(土)	帰国

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	ホストファミリー謝礼	36,000円
	通訳者謝礼	12,000円
委託料	航空券・宿泊手配業務委託	392,160円
使用料	カネヨシプレイス施設・器具使用料	22,840円
	有料道路通行料	8,910円

2 事業の成果

友好都市コロンバス市から教育親善大使を招へいし、市内小中学校において児童生徒及び教職員と交流を深めたほか、教育委員会との意見交換では、毎年実施している中学生派遣事業についての意見調整や、アメリカの教育事情と日本の教育事情等について意見交換を行うことができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	130403

友好都市教育親善大使受入事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費
小事業名	**教育委員会事務局運営事業**				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
11,331 千円	**12,894 千円**	**87.9 %**	**185 円**	**一般財源 185 円**	**11,939 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	11,331千円

1 事業内容

(1) 教育委員会事務局の運営に関する事務、市の教育について功績のあった人や皆勤の児童生徒に対する褒賞事務を行うとともに、愛知県教育委員会から指導主事の派遣受入れを行いました。

区 分	該当者
感謝状	校長等3人、教諭2人
	校長、教頭等の退職者又は教職員経験30年以上かつ本市在職経験10年以上
皆勤賞	小学校6年間5人、小中学校9年間1人
賞状	小学生27人、中学生35人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	教育委員会活動事業点検評価謝礼、褒賞記念品等	121,000円
負担金	派遣受入れ職員人件費負担金 [交付先]愛知県教育委員会西三河教育事務所	10,726,456円

2 事業の成果

教育に関し学識経験者の知見を活用し、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価をし、公表等をすることで教育委員会の事務の改善を促進することができました。

教育委員会が所管する分野において、それぞれの分野での功績が顕著な方を褒賞することにより、教育活動やスポーツ振興等を促進することができました。

愛知県教育委員会に属する指導主事の受入れにより、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項について指導してもらうことにより、学校教育を充実させることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	810172

教育委員会事務局運営事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 奨学費
小事業名	**高等教育修学支援事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 青少年健全育成				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10,061 千円	**10,202 千円**	**98.6 %**	**164 円**	**一般財源 112 円**	**10,191 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,192千円	6,869千円

1 事業内容

(1) 私立高校等授業料の補助及び奨学金の支給を行いました。

① 私立高校等授業料補助事業

私立の高等学校、専修学校等に在籍する者に対して、公立高校との保護者負担の格差是正を図るため、1人当たり12,000円の補助を行いました。ただし、対象者が当該年度分として私立高等学校等へ納入すべき授業料が12,000円に満たない場合は、その授業料の相当額を補助しました。

② 奨学金支給事業

経済的理由によって修学困難な学生及び生徒に対し、その学業に必要な資金を支給することにより教育の機会均等と人材の育成を図ることを目的に、奨学金支給基準に基づき、学業に必要な資金を支給しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	私立高等等授業料補助金 [交付先]個人(318人)	3,769,200円
交付金	奨学金 [交付先]個人(53人)	6,292,000円

2 事業の成果

① 私立高校等授業料補助事業

私立高等学校等授業料の保護者負担を軽減することにより、教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立教育等の振興を図ることができました。

② 奨学金支給事業

経済的理由によって修学困難な学生及び生徒に対し、その学業に必要な資金を支給することにより教育の機会均等と有用な人材の育成を図ることができました。

また、令和6年度は昨年度に引き続き、県内の大学、高等学校、市内私塾に制度の周知依頼を行ったことで、申請者数が増加しました。

＜奨学金支給実績＞

区 分	支給者数	支給額
高校生	24人(うち2名はそれぞれ10か月、4か月のみの支給)	2,224,000円
大学生	29人(うち2名はそれぞれ11か月、4か月のみの支給)	4,068,000円

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120201

高等教育修学支援事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 奨学費

小事業名	奨学基金積立事務
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	青少年健全育成

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,143 千円	4,144 千円	99.9 %	68 円	一般財源 65 円	4,051 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	143千円	4,000千円

1 事業内容

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	奨学基金積立金	4,000,000円
	奨学基金積立金利子	143,235円

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120281

奨学基金積立事務におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	04 現職教育費

小事業名	現職教育事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
46,296 千円	47,832 千円	96.8 %	755 円	一般財源 624 円	44,597 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	8,018千円	0千円	0千円	0千円	0千円	38,278千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 新規採用教職員から校長等管理職まで、それぞれの職務職責に必要とされる能力開発を行うための研修の実施、研究事業への支援を行いました。

また、愛知県が実施する「ICT活用教育推進事業」の活用実践推進校に指定された黒笹小学校において、一人一台端末を活用した授業改善等の実践に取り組みました。

その他、日本語が十分でない外国人児童生徒のために、初期の日本語教育や小中学校への適応指導を行うことにより、児童生徒の小中学校での学校生活を円滑に進め、早期の適応を図ることを目的とした初期指導教室(なかよし教室、おかよし教室)に加え、就学前及び小学1・2年生の外国人のこどもが生活に必要な日本語を学ぶ機会とし、小学校への早期の適応を図ることを目的としたこども向け日本語教室(みよしっこひろば)を開催しました。

(2) 主な執行経費

区　分	内　容	事業費
報償費	教員研修事業講師謝礼	960,000円
	研究委嘱校研究発表事業講師謝礼	60,000円
筆耕翻訳料	外国人児童生徒保護者向け通訳及び筆耕翻訳	1,324,000円
委託料	小中学校現職教育業務委託	4,253,000円
	初期指導教室運営業務委託	25,542,000円
	小中学校ICT支援員業務委託	13,015,200円
	ICT活用教育推進事業業務委託	300,000円

2 事業の成果

研修・研究事業へ支援を行うことにより、教員としての指導力を向上することができました。各校の研修成果を他校にも広げるため、講師を招へいする授業研修会の日程を市内小中学校に伝え、他校の教員も参加することで各校の研修成果を共有することができました。黒笹小学校で取り組んだ「ICT活用教育推進事業」では、教員においてはICTの理解と積極的な活用、課題を共有することができたほか、児童においてもICT活用スキルや誰とでも関わることができるスキルと意欲を向上させ、主体的、対話的で深い学び、個別最適な学びを実践することができました。

初期指導教室では36人の児童生徒に対して、こども向け日本語教室では18人の参加者に対して日本語教育を実施し、早期の適応を図ることができました。

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120109

現職教育事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費
小事業名	**幼稚園支援事業**				
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
256,910 千円	**290,616 千円**	**88.4 %**	**4,188 円**	**一般財源 1,424 円**	**306,540 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	106,956千円	62,144千円	0千円	0千円	0千円	468千円	87,342千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 幼稚園児の健康管理や教育の充実を図ることを目的に、市内の私立幼稚園に対し、補助金の交付等を行いました。

また、幼児教育・保育無償化のため、私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までの入園料、利用料等を無償とするとともに、年収360万円未満相当世帯等のこどもたちについて給食費の副食費を減免し、保護者の経済的負担を軽減しました。

子ども・子育て支援法により1号認定を受けたこどもが通園する認定こども園に対しては、施設型給付費を支給しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	施設型給付費 [交付先]三好丘聖マーガレット幼稚園、市外施設3件	59,133,682円
補助金	私立幼稚園教育振興費補助金 [交付先]三好桃山幼稚園、東山幼稚園、ベル三好幼稚園、まこと第二幼稚園	6,175,000円
	私立幼稚園協会振興補助金[交付先]私立幼稚園協会	900,000円
	幼稚園施設整備事業補助金[交付先]ベル三好幼稚園	2,000,000円
交付金	給食費無償化事業支援金	32,890,530円
扶助費	子育てのための施設等利用給付費 [交付先]三好桃山幼稚園、東山幼稚園、ベル三好幼稚園、まこと第二幼稚園、市外幼稚園	151,575,355円
	実費徴収に係る補足給付費	2,458,112円

2 事業の成果

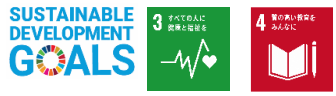
幼稚園に通う園児のうち、全ての園児に給食費相当額を支給することで、保護者の負担軽減を図ることができました。

私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までのこどもたちについては、入園料、利用料等を無償とし、また、年収360万円未満相当世帯等のこどもたちについて給食費の副食費を減免し、保護者の経済的負担を軽減しました。

また、市内の幼稚園施設整備事業に関する補助金により、児童の安全の確保及び良好な保育環境の維持を図ることができました。

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110120

幼稚園支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費

小事業名	みよし市教育センター事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
22,126 千円	23,033 千円	96.1 %	361 円	一般財源 361 円	17,698 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3千円	22,123千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 教育相談やふれあい教室、初期指導教室などの機能を、教育センター「学びの森」に置き、ふれあい教室の運営やいじめ・不登校等の対策支援を行ったほか、専門相談員や市スクールカウンセラーによる未就学児、児童生徒及び保護者、担当教員への教育相談を行いました。

また、豊明市、日進市、東郷町との共同事業として、愛知県弁護士会からの推薦によるスクールロイヤーを設置し、学校における対応困難事案に対する相談業務を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	いじめ問題対策委員会委員報酬(5人)	122,000円
報償費	専門相談員謝礼(4人)	8,041,000円
	市スクールカウンセラー謝礼(6人)	6,891,500円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	1,003,296円
委託料	スクールロイヤー設置業務委託	660,000円
	白蟻類防除処理委託	297,000円
工事請負費	蟻害箇所改修工事	1,201,750円
	教育センター防水改修工事	1,289,200円
備品購入費	エアコン(2台)	768,790円

2 事業の成果

ふれあい教室を利用する児童生徒は、自分で決めた計画に基づいて学習、運動や調理実習など様々な活動を通して自分自身を見つめ直したり、自己肯定感を高めたりしました。

教育相談では、利用者の増加に対応するため、専門相談の時間数を増やし対応しました。

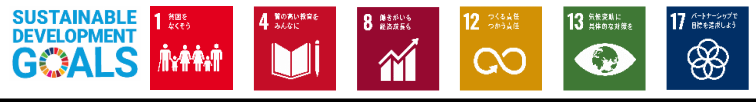
また、市のスクールカウンセラーを配置し、教職員と連携して各学校で週1回、児童生徒及び保護者にカウンセリングを実施し、児童生徒の生活相談や精神面でのサポートができました。

スクールロイヤー設置事業については、豊明市とパートナーを組む形で、2人の弁護士による定期的及び臨時的な相談を実施しました。2か月に一度、互いの市を会場に合同で相談を実施したことにより、事案解決方法等を共有することができました。

白蟻による食害及び雨漏りが発生していた箇所の改修工事を実施したほか、教室及び調理室で使用していたエアコンが故障したため入替を実施したことで、児童生徒や教職員等が快適に施設を利用することができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120110

みよし市教育センター事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費

小事業名	教育支援事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
34,840 千円	46,004 千円	75.7 %	568 円	一般財源 563 円	33,735 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	289千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	34,551千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 市内在住の児童生徒の適正就学を図るため、教育支援委員会を2回開催しました。

学校に在籍する医療的ケア児に対して、適切な支援をするため、看護師等の配置を行いました。

豊田市立豊田特別支援学校の在籍児童生徒人数(9人)に応じて豊田市へ協力金を支払いました。

こども一人一人の学校・学級適応感を総合的に測定するため、hyper-QUによる診断を実施しました。

フリースクール等を利用する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため交通費に対する補助金を交付しました。また、学校給食センターから給食の提供を受けていない児童生徒の保護者の負担軽減となるよう、市の給食費相当額を支援しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	hyper-QU実施に伴う講師謝礼	263,197円
消耗品費	hyper-QU検査用紙及び同手引書	5,176,800円
委託料	医療的ケア児支援業務委託	888,622円
負担金	豊田市立豊田特別支援学校運営協力金 [交付先]豊田市	18,465,000円
補助金	フリースクール補助金 [交付先]フリースクール等を利用する児童生徒の保護者	85,389円
交付金	小中学校給食支援金 [交付先]小中学校児童生徒の保護者(延べ307人)	6,254,746円
扶助費	医療的ケア費給付	3,406,711円

2 事業の成果

教育支援委員会では、計221人の児童生徒について教育、医療等さまざまな立場の委員から助言をいただくことで、児童生徒にとって適切な就学先を検討することができました。

また、学校や校外学習時に医療的ケア児に対して必要に応じ看護師を配置することで、児童生徒が安心して学校生活が送れるよう支援しました。

hyper-QUを実施したことにより、不登校になる可能性の高いこども、学習意欲が低下しているこどもの傾向をつかみ、早期対応につなげることができました。

フリースクール補助金や給食支援金を交付することにより、対象児童生徒の保護者の経済的負担を軽減することができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120111

教育支援事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費

小事業名	授業支援事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
32,205 千円	33,269 千円	96.8 %	525 円	一般財源 525 円	28,499 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	32,205千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 外国語を理解し、外国語で表現する能力を養い、言葉や文化に対する関心を高め、国際理解を深めることを目的とし、全小中学校に外国語指導助手を派遣しました。

また、児童の泳力向上を図るため、民間スイミングスクールにおいてインストラクターからの専門的な水泳指導法による、水泳授業を実施しました。

運動会・体育祭で、児童生徒を日差しから守り、また熱中症を防ぐため、テントを設営しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	外国語指導助手派遣業務	25,702,239円
	小学校校外水泳授業業務委託	2,525,600円
	テント設営等業務委託	3,977,050円

2 事業の成果

外国語指導助手を全小中学校に派遣することで、外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を育てることができました。また、外国語指導助手とのコミュニケーションを通して、英語を活用する楽しさを学びました。

小学生は、学級担任の授業計画により、外国語指導助手と英語を使って話す場面を授業の中に計画的に位置付けることで外国人に慣れ、進んで会話をすることができるようになりました。中学生は、教科担任が外国語指導助手と生徒の会話を授業の中に位置付けたり、外国語指導助手による授業中の個別指導の中で課題について助言したりすることで、教科書の基本的な英語表現だけでなく、英語の表現や語彙が増え、発達段階に応じて、英語で積極的にコミュニケーションをとることができるようになりました。

小学校校外水泳事業では、浅いプールから深いプールへの移行となる小学3年生を対象とし、民間スイミングスクールの室内温水プールでの実施により、天候に左右されることなく授業ができ、児童が楽しくスムーズに水泳授業に取り組むことができました。

テントを使用したことで運動会・体育祭を安全に実施することができたほか、設営撤去を委託することで、教職員や保護者等の準備片付け作業負担の軽減にもつながりました。

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120138

授業支援事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費

小事業名	小学校保健推進事業
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう
	小中学校教育

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
28,718 千円	29,179 千円	98.4 %	468 円	一般財源 468 円	28,355 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	10千円	0千円	0千円	0千円	0千円	28,708千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 学校保健安全法第13条の規定に基づき児童3,651人の健康診断を行い、また、同法第15条の規定に基づき、教職員249人の健康診断を行いました。

≪学校別児童数・学級数≫ (令和6年5月1日現在)

学校名 / 種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童数	459人	676人	295人	708人	384人	429人	315人	385人	3,651人
学級数	20	27	14	27	17	18	14	15	152
教職員実施者	31人	39人	26人	39人	29人	35人	23人	27人	249人

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医10人、歯科医11人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医4人、学校薬剤師7人)	17,014,830円
手数料	就学時健診手数料、定期検診及び就学時健診看護師等手数料	874,964円
負担金	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	6,500,900円
	児童健康診断 [交付先]みよし市民病院	3,022,734円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・耳鼻咽喉科・眼科)の定期健診の実施により、児童の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。さらに、就学時健診を行うことで、入学前に疾病の早期発見・早期受診につなげることができました。

教職員の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120112

小学校保健推進事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
小事業名	**小学校管理運営事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう				
	小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
333,837 千円	**365,407 千円**	**91.4 %**	**5,442 円**	**一般財源 4,484 円**	**316,836 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,269千円	11千円	0千円	1,048千円	2,456千円	53,000千円	275,053千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 小学校施設の維持及び学習環境の整備のため、児童用の机椅子を購入し、経年劣化に伴う必要な消耗品、管理用・教材用備品及び学校図書館の図書を購入しました。

また、教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の維持管理を行いました。

≪学校別児童数・学級数≫ (令和6年5月1日現在)

学校名 / 種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童数	459人	676人	295人	708人	384人	429人	315人	385人	3,651人
学級数	20	27	14	27	17	18	14	15	152

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	講師謝礼	637,521円
消耗品費	学校管理運営用消耗品費	28,530,171円
	知能検査用紙	575,260円
	理科消耗的備品	495,088円
	児童用机椅子	3,128,680円
	webカメラ	1,129,488円
印刷製本費	運営・教材用印刷製本費	1,193,011円
光熱水費	電気代、ガス代、水道代	69,394,839円
修繕費	学校施設修繕、管理用・教材用備品修繕	10,635,189円
	消防用機器修繕	561,660円
	消防設備修繕	1,397,000円
	教材機器修繕費	755,530円
通信運搬費	電話料	3,359,709円
	モバイルルーター通信費	669,924円
	学校LAN回線使用料	4,183,920円
	学校ネットワーク回線使用料	59,400円
保険料	全国市長会学校災害賠償保険	869,680円
手数料	剪定、備品メンテナンス等	2,619,896円
委託料	小学校施設総合維持管理業務委託	20,258,336円
	樹木管理等業務委託	2,324,615円
	小学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	1,472,308円
	小学校体育施設メンテナンス剤塗布等業務委託	1,010,051円

委託料	産業廃棄物(粗大ごみ)収集運搬及び処分、並びに特定家庭用機器運搬業務委託	1,004,109円
	小学校ICTヘルプデスク業務委託	1,936,000円
	小学校校内通信ネットワーク保守業務委託	528,000円
	教育委員会情報セキュリティポリシー改定支援業務委託	2,181,667円
	校務用コンピュータofficeアップグレード業務委託	1,833,333円
	小学校校内通信環境アセスメント業務委託	308,000円
使用料	小学校ネットワークシステム機器使用料	30,621,980円
	Microsoft365A3ライセンス使用料	3,718,000円
賃借料	学校用地賃借料	13,854,636円
	デジタル印刷機賃借料	2,481,600円
	コピー機リース料	4,031,140円
	教育用コンピュータ機器等賃借料	31,262,550円
	タブレット賃借料	38,093,976円
	大型提示装置賃借料	15,220,368円
備品購入費	牛乳保冷庫(1台)	715,000円
	教材用備品	1,530,540円
	理科備品	1,480,908円
	図書備品	2,234,662円
	校務用コンピュータ(43台)	18,765,450円
	管理用備品	2,153,574円

2 事業の成果

市内8小学校において、施設に関する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託、修繕を行い、学校施設を良好な状態で維持管理を行うことができました。

学校ネットワークシステムの更新に伴う必要な機器等の整備を行い、学校のICT化を進めました。また、計画的に児童の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な機器のリースと備品を購入し、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。

校務用学校ネットワーク再構築事業について、各種機器等の更新を終え、令和6年9月1日から稼働しています。

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120114

小学校管理運営事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**小学校就学援助事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
6,367 千円	6,961 千円	91.5 %	104 円	一般財源 97 円	14,360 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	401千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,966千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また特別支援学級に通学する児童がいる家庭に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの援助を実施しました。

≪実績≫

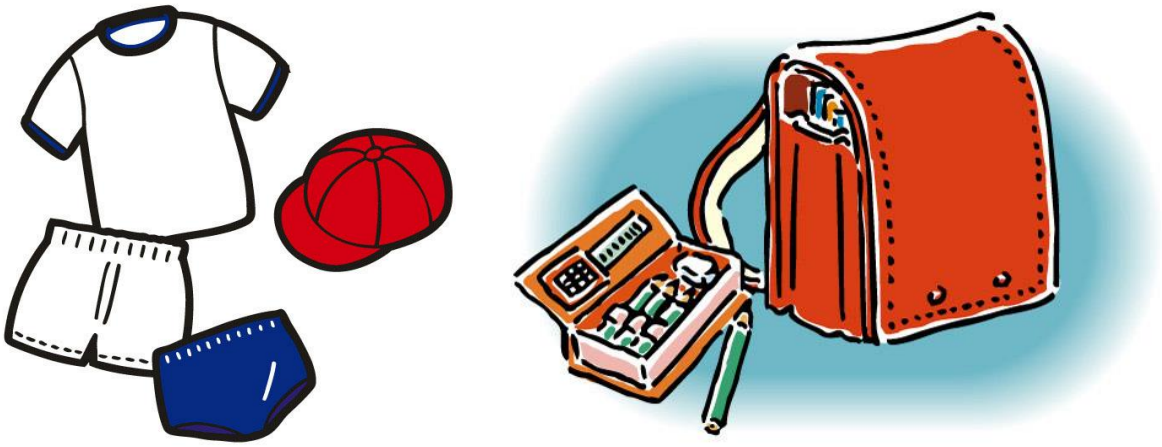
区 分	申請者	認定者		不認定者
要保護・準要保護児童就学援助費	230人	継続	新規	17人
		160人	53人	
特別支援学級児童就学奨励費	89人	70人		19人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	要保護・準要保護児童就学援助費	5,556,977円
	特別支援学級児童就学奨励費	810,356円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる児童の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。



援助対象となる学用品等　　出典:イラスト満タン

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120117

小学校就学援助事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**小学校学習・教育活動事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,423 千円	**6,194 千円**	**87.6 %**	**88 円**	**一般財源 62 円**	**6,348 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	70千円	0千円	0千円	0千円	1,560千円	3,793千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、児童に自然との触れあいや人との関わりの大切さなどを学んでもらうため実施する野外学習に必要なバス借上げを行いました。

様々な勤労観や職業観を育み、児童が生活していく上で必要な資質や態度、能力を育てるために、愛知県のキャリアプロジェクト指定校で職業体験等を実施しました。

学校管理下における児童のけがなどが生じた場合に備え、災害共済給付金を支払いました。

また、対象児童に対して卒業記念品・入学祝品を贈りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	卒業記念品	124,180円
委託料	キャリア教育推進業務委託(三吉小学校)	70,000円
賃借料	野外学習バス借上料	1,838,980円
負担金	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	3,390,035円

2 事業の成果

卒業記念品として、卒業証書を格納する筒などを贈呈しました。

愛知県の「キャリア教育推進事業」のキャリアプロジェクト指定校となった三吉小学校で、地域コーディネーターと協力して、様々な職種の方や生き方をしている方を招き、インタビューをしたり、講演を聞いたりすることを通して、児童の働くことや生き方に対する興味や関心が高まりました。また、絞り染め体験をすることで、地域に素晴らしい伝統工業があることを知り、誇りに思うとともに、自分でものを作り出すことの楽しさを感じることができました。

野外学習におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。野外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、児童の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。

災害給付制度に加入することで、学校の管理下における児童のけがなどに対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120118

小学校学習・教育活動事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**小学校教科書・指導書・副読本等購入事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
51,777 千円	54,647 千円	94.7 %	844 円	一般財源 844 円	9,204 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	51,777千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 教科書の改訂年度に当たるため、教師用教科書・指導書について必要数の購入を行いました。

児童が使用する補助教材の一部を購入しました。「楽しい読書」、「たのしい体育」、「みんなの安全」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

また、副読本「みよし」についても改訂年度に当たるため、編集委員会を設置して改訂を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	学習用デジタル教科書	438,900円
	教師用教科書	1,202,291円
	教師用指導書	41,944,667円
	補助教材	6,056,264円
委託料	副読本「みよし」(改訂16版)制作業務委託	2,121,900円
	副読本「みよし」(改訂16版)編集業務委託	13,283円

2 事業の成果

学習指導案の作成や教科研究に指導書を活用することで、より効果的な教科学習指導を行うことができました。

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、算数(算数の友)、書写(かきぞめ手本)、たのしい体育(保健体育)の基礎・基本を学ぶことができました。

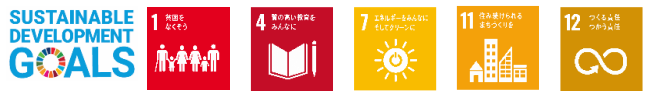
「明るい心」は道徳の授業に、「みんなの安全」は安全学習に、「楽しい読書」は読書の時間で活用しました。

副読本「みよし」編集委員会により副読本「みよし」改訂16版を編集しました。また、これまで冊子を印刷製本していましたが、データ版の作成に変更し、社会科でみよし市について学ぶ3・4年生が、次年度以降一人一台端末を活用し、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の流れを通して、みよしの良さを見つけながら学びを深めることができるようにしました。

なお、教師用教科書・指導書については、次回の改訂年度までは不足分のみ購入します。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120122

小学校教科書・指導書・副読本等購入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**小学生士別市交流事業**				
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう				
	広域交流				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,441 千円	**3,449 千円**	**99.8 %**	**56 円**	**一般財源 56 円**	**3,282 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,441千円

1 事業内容

(1) 市内全小学校5・6年生を対象に募集を行い、32人の児童を選考し、北海道士別市へ派遣しました。

期日	内容
6月8日(土)	みよし市小学生士別市派遣事前説明会
6月8日(土) 6月30日(日) 7月13日(土)	事前研修会(計3回) ・個人研究発表練習 ・いいじゃん踊り練習 ・しおりを使った事前指導
7月13日(土)	みよし市小学生士別市派遣団結団式
7月23日(火) ～7月26日(金)	みよし市小学生士別市派遣(4日間)
8月23日(金)	みよし市小学生士別市派遣団解団式

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	友好都市国内交流事業補助金 [交付先]みよし市小学生士別市派遣団	3,305,994円

2 事業の成果

北海道士別市との友好都市提携の大きな目的である人づくりのための事業であり、派遣された児童が大自然に触れたり、士別市の人々と触れあったりする中で、士別市とみよし市の生活や文化の違いを肌で感じ取り視野を広げることができました。また、交流を深めることにより、相互の理解が図られ児童にとって貴重な体験となりました。

また、士別市派遣で感じたことや発見したことを報告書にまとめ、仲間に紹介することで、両市の交流を深める一助となりました。

1月には、士別市の小学生派遣団受入事業を実施しました。本市の小学生との交流を深めるとともに、本市の歴史や文化に触れ、士別市との違いを実感することができました。このことが、それぞれの地域の生活のよさを見つめるきっかけとなり、児童の視野を広げることにつながりました。

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	130304

小学生士別市交流事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	03 学校建設費
小事業名	**小学校施設整備事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう				
	小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
320,540 千円	**553,114 千円**	**58.0 %**	**5,225 円**	**一般財源 1,384 円**	**664,260 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	70,000千円	0千円	0千円	165,643千円	84,897千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 安心、安全で快適な学習環境を整備するため、小学校施設に必要な改修工事等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	市内6小学校照明設備LED化工事設計業務委託	9,000,447円
工事請負費	中部小学校屋内運動場空調機設置工事	73,370,000円
	北部小学校屋内運動場空調機設置工事	60,280,000円
	南部小学校屋内運動場空調機設置工事	60,060,000円
	黒笹小学校屋内運動場空調機設置工事	68,200,000円
	市内5小学校FF式暖房機撤去工事	2,519,000円
	中部小学校駐車場整備工事	1,287,000円
	北部小学校防犯カメラ更新工事	2,400,200円
	天王小学校北側緑地防草シート設置工事	1,045,000円
	三好丘小学校教室棟防水改修工事	38,830,000円
	小学校営繕工事	3,548,270円

2 事業の成果

市内6小学校照明設備LED化工事設計業務委託では、中部小学校、北部小学校、南部小学校、三好丘小学校、緑丘小学校、黒笹小学校を対象に、生産が終了した既設照明器具のLED化及び不具合がある受変電設備等付帯設備の改修の設計を実施し、次年度以降に実施する工事の準備をしました。

市内4小学校(中部小学校、北部小学校、南部小学校、黒笹小学校)の屋内運動場空調機設置工事では、屋内運動場にLPガス空調機を設置し、熱中症対策及び非常時の緊急避難所機能を向上することができました。

市内5小学校FF式暖房機撤去工事では、中部小学校、南部小学校、天王小学校、三好丘小学校、緑丘小学校を対象に、空調機導入後使用されていない暖房機を撤去し、窓等からの転落・落下防止対策をしました。

中部小学校駐車場整備工事では、畑と温室跡地を駐車場へ転用し、必要駐車台数を確保しました。

北部小学校防犯カメラ更新工事では、鮮明に映らない等の不具合を解消しました。

天王小学校北側緑地防草シート設置工事では、学校敷地北側緑地一帯に防草シートを整備し、隣接する民地への草木の侵入を防ぐことができました。

三好丘小学校教室棟防水改修工事では、教室棟を防水改修し、雨漏れ対策をしました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120124

小学校施設整備事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
小事業名	**中学校保健推進事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
14,449 千円	**15,150 千円**	**95.4 %**	**236 円**	**一般財源 236 円**	**14,289 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	14,449千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 学校保健安全法第13条の規定に基づき、生徒1,812人の健康診断を行い、また、同法第15条の規定に基づき、教職員137人の健康診断を行いました。

≪学校別生徒数・学級数≫ (令和6年5月1日現在)

学校名／種別	三好中	北中	南中	三好丘中	合 計
生徒数	527人	508人	370人	407人	1,812人
学級数	20	19	15	15	69
教職員実施者	41人	34人	30人	32人	137人

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医6人、歯科医6人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医2人、学校薬剤師4人)	9,159,750円
手数料	定期健診看護師等手数料	80,441円
負担金	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	3,380,040円
	生徒健康診断 [交付先]みよし市民病院	1,482,250円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・耳鼻咽喉科・眼科)の定期健診の実施により、生徒の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。

教職員の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120125

中学校保健推進事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
小事業名	**中学校管理運営事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう				
	小中学校教育				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
171,736 千円	**189,707 千円**	**90.5 %**	**2,800 円**	**一般財源 2,339 円**	**167,712 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,485千円	0千円	0千円	676千円	100千円	25,000千円	143,475千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 中学校施設の維持及び学習環境を整備するため、生徒用の机椅子を購入し、経年劣化に伴う必要な消耗品、管理用備品・教材用備品及び学校図書館を充実させるための図書を購入しました。また、教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の維持管理を行いました。

≪学校別生徒数・学級数≫ (令和6年5月1日現在)

学校名／種別	三好中	北中	南中	三好丘中	合 計
生徒数	527人	508人	370人	407人	1,812人
学級数	20	19	15	15	69

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	講師謝礼	195,347円
消耗品費	学校管理運営用消耗品費	19,375,520円
	知能検査用紙	286,650円
	理科消耗的備品	974,072円
	生徒用机椅子	1,429,720円
	webカメラ	462,000円
印刷製本費	運営・教材用印刷製本費	822,538円
光熱水費	電気代、ガス代、水道代	40,043,408円
修繕費	学校施設修繕、管理用・教材用備品修繕	6,069,660円
	消防設備修繕	495,000円
	教材機器修繕費	82,113円
通信運搬費	電話料	2,029,599円
	モバイルルーター通信費	334,956円
	学校LAN回線使用料	2,185,140円
	学校ネットワーク回線使用料	29,700円
保険料	全国市長会学校災害賠償保険	442,473円
手数料	剪定、備品メンテナンス等	1,012,150円
委託料	中学校施設総合維持管理業務委託	11,157,410円
	樹木管理等業務委託	1,198,380円
	中学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	529,692円
	中学校体育施設メンテナンス剤塗布等業務委託	386,949円
	オージオメータ検査業務委託	68,530円

委託料	産業廃棄物(粗大ごみ)収集運搬及び処分、並びに特定家庭用機器運搬業務委託	397,731円
	中学校ICTヘルプデスク業務委託	968,000円
	タブレット年次更新業務委託	249,040円
	中学校校内通信ネットワーク保守業務委託	264,000円
	中学校校内通信環境アセスメント業務委託	308,000円
	教育委員会情報セキュリティポリシー改定支援業務委託	1,090,833円
	校務用コンピュータofficeアップグレード業務委託	916,667円
	3中学校教育用コンピュータ機器等保守業務委託	814,000円
使用料	中学校ネットワークシステム機器使用料	15,310,990円
	Microsoft365A3ライセンス使用料	1,859,000円
賃借料	デジタル印刷機賃借料	1,212,246円
	コピー機リース料	2,024,268円
	教育用コンピュータ機器等賃借料	13,114,200円
	タブレット賃借料	21,026,340円
	大型提示装置賃借料	4,921,536円
備品購入費	教材用備品	943,030円
	理科備品	2,937,154円
	図書備品	1,286,832円
	校務用コンピュータ(85台)	9,128,900円
	管理用備品	1,050,436円

2 事業の成果

市内4中学校において、施設に関する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託、修繕を行い、学校施設を良好な状態で維持管理を行うことができました。

また、計画的に生徒の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な機器のリースと備品を購入し、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。

校務用学校ネットワーク再構築事業について、各種機器等の更新を終え、令和6年9月1日から稼働しています。

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120127

中学校管理運営事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**中学校就学援助事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
9,406 千円	**10,230 千円**	**91.9 %**	**153 円**	**一般財源 146 円**	**14,416 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	472千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,934千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また特別支援学級に通学する生徒のいる家庭に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの援助を実施しました。

≪実績≫

区 分	申請者	認定者		不認定者
		継続	新規	
要保護・準要保護生徒就学援助費	149人	124人	13人	12人
特別支援学級生徒就学奨励費	33人	27人		6人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	要保護・準要保護生徒就学援助費	8,563,200円
	特別支援学級生徒就学奨励費	842,674円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる生徒の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費などの必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。

出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120130

中学校就学援助事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**中学校学習・教育活動事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
17,410 千円	**18,089 千円**	**96.2 %**	**284 円**	**一般財源 269 円**	**13,469 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	130千円	0千円	0千円	0千円	797千円	16,483千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、生徒に自然との触れあいや仲間と協力することの大切さなどを学んでもらうため実施する自然教室に必要なバス借上げを行いました。また、各種大会等への生徒・選手派遣に必要なバス借上げを行いました。

学校管理下における生徒のけがなどが生じた場合に備え、災害共済給付金を支払いました。

対象生徒に対して卒業記念品・入学祝品を贈りました。

生徒に確かな学力を身につけさせるために必要な生徒一人一人の学習状況の把握を目的に、豊田市と合同で学習診断テストを実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	卒業記念品、入学祝品	1,686,916円
委託料	キャリア教育推進業務委託	130,000円
賃借料	各種大会・行事生徒派遣バス借上料	3,371,520円
	自然教室バス借上料	7,715,534円
負担金	学習診断テスト実施負担金 [交付先]豊田市	1,664,805円
	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	2,813,333円

2 事業の成果

入学祝品として、自転車用ヘルメットを、卒業記念品として、将来社会に出た際に活用できるよう印鑑を贈呈しました。

自然教室や各種大会等生徒・選手の派遣におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。また、校外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。

1年生及び2年生は1回、3年生は3回の学習診断テストを実施することで、きめ細かく学習の状況を把握することができ、個々の進路指導などに生かすことができました。

災害共済給付制度に加入することで、学校の管理下における生徒のけがなどに対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120131

中学校学習・教育活動事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**中学校部活動支援事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
2,794 千円	**6,132 千円**	**45.6 %**	**46 円**	**一般財源 46 円**	**1,654 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,794千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 部活動外部指導者を各中学校に配置し、各部活動の活性化と活動内容の向上を図るとともに、顧問の教員や部活動指導員による指導を補助しました。

また、「学校部活動」から「地域クラブ活動」への移行・展開を進めるため、部活動改革検討委員会で検討を行うとともに、移行期間の取組として、一部の種目の休日の部活動について、地域の方がクラブ指導者やクラブ協力者となって活動する「みよしクラブ」を開始しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	部活動外部指導者・みよしクラブ協力者謝礼	2,168,000円
	部活動改革検討委員会委員謝礼	126,000円
保険料	部活動外部指導者・みよしクラブ協力者ボランティア保険料	106,570円
委託料	みよしクラブ(吹奏楽)指導業務委託	393,360円

2 事業の成果

専門的な知識・技能を有する部活動外部指導者による指導は生徒の技能向上の助けとなり、より充実した活動を行うことができました。部活動外部指導者が顧問と一緒に部活動指導にあたることで、技能面の向上及び、生徒の安心・安全な活動へとつながりました。

休日の部活動の地域移行・地域展開の段階的取組として、既存の部活動の種目を継続できるようにしつつ、みよし市のこどもたちをみよし市の大人(みよし市に関わりのある大人)で育てていくという視点で「みよしクラブ」の活動を開始しました。既存の部活動において、休日に行われる活動を令和7年度末までに「みよしクラブ」へ地域展開することとし、活動形態や受益者負担のあり方等について検討を継続します。また、全ての種目で「みよしクラブ」の活動を行えるようにするためには、クラブ指導者やクラブ協力者の確保が課題となっており、市スポーツ協会や市文化協会、総合型地域スポーツクラブ等と連携しながら取組を進めます。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120132

中学校部活動支援事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**中学校教科書・指導書・副読本等購入事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう 小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,145 千円	3,348 千円	93.9 %	51 円	一般財源 51 円	3,230 千円

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,145千円

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 教師用教科書・指導書について不足分の購入を行いました。

生徒が使用する補助教材の一部を購入しました。「中学生の読書」、「中学生の安全」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	教師用指導書	6,600円
	補助教材	3,138,020円

2 事業の成果

学習指導案の作成や教科研究に指導書を活用することで、より効果的な教科学習指導を行うことができました。

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、数学(数学の友)、保健体育(保健体育ノート)、書写(かきぞめ手本)の基礎・基本を学ぶことができました。

「明るい人生」は道徳の授業に、「中学生の安全」は安全学習に、「中学生の読書」は毎日の朝の読書で活用されました。

中学校用教師用教科書・指導書

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120136

中学校教科書・指導書・副読本等購入事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
小事業名	**友好都市中学生派遣事業**				
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 多文化共生				

決算額	予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10,683 千円	**10,781 千円**	**99.1 %**	**174 円**	**一般財源 51 円**	**5,488 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,553千円	3,130千円

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 市内全中学校の2年生を対象に募集を行い、16人の生徒を選考し、友好都市であるインディアナ州コロンバス市に派遣しました。

期日	内容
6月9日(日)	友好都市中学生派遣団説明会
6月9日(日) 7月20日(土) 7月31日(水) 8月7日(水) 8月19日(月)	事前研修会(計5回) ・語学研修(英語) ・研究テーマの作成と進め方 ・マナー研修
8月19日(月)	友好都市中学生派遣団結団式
8月21日(水) ～8月30日(金)	友好都市中学生派遣(コロンバス市) 10日間
9月10日(火)	友好都市中学生派遣団解団式

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	国際交流事業補助金 [交付先]友好都市中学生派遣団	10,034,838円

2 事業の成果

「21世紀の教育提携書」に基づき、友好都市であるコロンバス市と親善、交流を深めるための事業であり、派遣された生徒が現地の学校を訪問したり、ホストファミリーと触れ合うことで、交流を深めることができ、お互いの文化の違いを実感することができました。一人一人が研究テーマをもち、派遣事業を通して調べたことをまとめ、各校の仲間に伝えることができました。

また、生徒は派遣での経験から、英語を学習することの大切さを肌で感じたことで、帰国後には、英語学習やコミュニケーション能力をさらに高めようとする意欲が高まりました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	130404

友好都市中学生派遣事業におけるSDGsの取組

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費
小事業名	**中学校施設整備事業**				
施策の体系	心豊かな子どもを育てよう				
	小中学校教育				

決 算 額	予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額
513,833 千円	**1,289,144 千円**	**39.9 %**	**8,376 円**	**一般財源 1,856 円**	**353,518 千円**

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	200,000千円	0千円	0千円	200,000千円	113,833千円

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 安心、安全で快適な学習環境を整備するため、中学校施設に必要な改修工事等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	南中学校消耗品費 生徒用椅子、会議用机・椅子	980,100円
手数料	南中学校確認申請手数料	297,000円
委託料	南中学校備品等仮移転業務委託	770,000円
	南中学校備品等運搬処分業務委託	423,940円
	南中学校大規模改修(2期)工事監理業務委託	15,400,000円
	南中学校大規模改修(3期)工事設計業務委託	14,300,000円
	市内3中学校照明設備LED化工事設計業務委託	3,649,553円
	市内2中学校フリースクール空調機設置工事設計業務委託	594,000円
	三好中学校消火設備改修工事設計業務委託	473,000円
	三好丘中学校放送設備取替工事設計業務委託	594,000円
工事請負費	南中学校大規模改修(2期)建築工事	310,926,000円
	南中学校大規模改修(2期)機械工事	76,370,000円
	南中学校大規模改修(2期)電気工事	46,301,700円
	南中学校大規模改修付帯小規模工事	765,600円
	南中学校プールろ過機取替工事	14,212,000円
	市内2中学校フリースクール空調機設置工事	7,865,000円
	三好中学校消火設備改修工事	10,968,100円
	中学校営繕工事	1,993,200円
	三好丘中学校放送設備取替工事	6,875,000円
備品購入費	南中学校備品購入費 椅子運搬用台車(1台)	75,240円

2 事業の成果

南中学校大規模改修(2期)事業では、令和5年度から継続して、特別教室棟、技術科棟、武道場の大規模改修を実施し、老朽化した建物の長寿命化を図り、学校環境を良好な状態にすることができました。また、特別教室棟の増築と物品購入を実施し、教室不足を解消することができました。

南中学校大規模改修(3期)工事設計業務委託では、屋内運動場、プール、弓道場、グラウンド、外構の大規模改修の設計を実施し、次年度に実施する工事の準備ができました。

市内3中学校照明設備LED化工事設計業務委託では、三好中学校、三好丘中学校を対象に、生産が終了した既設照明器具のLED化及び不具合がある電気工作物の改修の設計を実施し、北中学校を対象に、老朽化した受変電設備の改修の設計を実施し、次年度以降に実施する工事の準備ができました。

市内2中学校フリースクール空調機設置工事では、三好中学校、三好丘中学校を対象に、フリースクー

ルで使用する教室の空調機を設置し、生徒の生活環境を整えることができました。

三好中学校消火設備改修工事では、消火ポンプ及び付帯設備を撤去新設し、異音等の不具合を解消することができました。

南中学校プールろ過機取替工事では、プールろ過機を撤去新設し、漏水等の不具合を解消することができました。

三好丘中学校放送設備取替工事では、チャイム設備を撤去新設し、チャイムが鳴らない等の不具合を解消することができました。併せて、放送卓について、新しいチャイム設備と機能連携できる機器への更新も実施しました。

南中学校大規模改修（2期）工事　特別教室棟増築部外観

作成課【教育部　学校教育課】	事務事業番号	120139

中学校施設整備事業におけるSDGsの取組